後藤伯

の遺した

對支政策の展望

京機関による日支際整約合に来め 年前此の難迎せる破局の響呼を國 年前此の難迎せる破局の響呼を國

ない、職して其際衛師整像 ― 総けい、職して其際衛命を職合を職る外は大き、が今日はそうは行かのので借

行かめので個

わが華僑の生命財産の自由と安全最近無難における華僑排成事物は

技術的對支援助の

國際聯盟三委員會

我代表は民間の學者

(日曜木)

日

那常在文職を來して居る『奉天電話』即に存に對する文那側の言ひ分は寶上帳に記載なきものは輕寶さ春做する主張するもので、文那職はこれを日本職人に香漉かなた要ぶもつゝあり、目下文那醣の仕人れ期にあるメリヤス 頬は安る六月十一日脳の総税の一部修正により繁製品に存に對する文那側の言ひ分は寶上帳に記載なきものは輕寶さ春做する主張するもので

朝鮮事件の解決策

孫總理の共存共榮王義を强調

汪精衛氏の所論

奉天、中央兩軍は

夫々原駐地撤退

(刊日)

平天附屬地境で支那稅捐局員

林總領事に嚴重抗議方要請

の重税納付か迫る

なる時間方を希望し一方配我國人一日外突は却て一新紀元を眺き得べ配日本政府さ人民に此事他の公平。行せ人事を希望する斯くすれば中 九月下旬又は十月上旬時國するこれの下来る。世間時間時間時期が翻討されたので来る。世間時間時期が翻討されたので来る。 出淵大使歸朝

深い關係を存して居る我等は一方一民に事實さ道理に機嫌して美決進一きか【寫眞は汪精衛氏】代は東亞外交の概本問題を極めてなる場置がを希望し一方頭我國人、日外交は起て一新紀元なせしむべきである。今次の報館事 配日本政府さ人民に此事件の公平 行せく事を希望する別く

での他関係官出権 際聯盟軍網導備

何事か策動し始む

改組派は韓を説く

の反商震派が

掃海艦も入港

文官の身分保障 内務省案を提示協議

を決心するに至つたさもいはれる。 さ種は製氏に吹観せしめ下野が遊 向は毫もなかった を復聴製氏に吹観せしめ下野が遊 向は毫もなかった 陸相の演説は世間に登表せられ

平漢線の戦事一段落

外交政策の患意義を了解一つてゐる石太三軍は戦略上から退い、石太三氏は、數日保養の上頭。 反蔣派の自衛策 時機を見て起つか 北支の時局尚混沌

新戦略により代談を開始 する記を天津の同志に通転したが で発掘に出たここさ中央軍が順 を占領したこここさ中央軍が順 を合が職したこここさ中央軍が順 を持続したこここと中央軍が順 を持続したここにあるが、一方 の行動には何等の関係なく時機を の行動には何等の関係なく時機を の行動には何等の関係なく時機を の行動には何等の関係なく時機を

【上海五日發】昨日午後四時中伊 押收さる 日本綿糸布

を管理を表して、 一番などのであると、 一番などのできる。 一番などのできる。 一番などのできる。 これには、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはい

から近く選定を見る密への結果に基う戦闘は近日月の理事會において技術能力能に関うという、 「東京特置五日韓」 国際職職は五月の理事会において技術能力能に関う、 として対文援助の具體策を講する事となり日本にも前季戦争に對する代表を派遣の結果に基う戦闘は近く土木能愚愛戦會、技師養派委戦會、教育能定委戦會の三委員會を行の結果に基う戦闘は近く土木能愚愛戦會、技師養派委戦會、教育能定委戦會の三委員會を行の結果に基立を表して、

をれて今後、程印泉の運輸は程の はなみからてるます。これが程の はなみからてるます。これが程の でする決心からてるます。これが程の でする決心からてるます。これが程の はなかからであます。これが程の

アルトーゼには 体マン経状とにより 用味を用たする マーク月券での フールビン 中ケ月券での フールビン 中ケ月券での コール (一ク月券での フールビン 中ケ月券での コール (一ク月券での フールビン 中ケ月券での フール (一ク月券での

私は今後一城院人にも會はないつ りです。その最後の一人さして

のつまらの数を見て短職してはなっちのさいふこさをです……」のっまらの数を見て短職してはなれてもなが、や悪が「難つてきいてるなが、や

申込次第無代進星



五分利國庫債券 發行の要項決まる

石氏個人の勢力

央資轄の收入に編入する事になっ地が收入であった職税を撤駛し甲

打つたのである

な定め出動するこれであるが北方

官送別會

菱刈軍事參議

されない、近く

既に重大な歌悟を

石軍

措置協議

朝鮮の赤字補塡

事業費物件費を節約

李氏

氏さ面談の答 京五日朝南島へ向中 表さして不友三軍の善後措置協議では、南京特置四日登」は後年代の代 向け溯江、蔣介石派

軍縮準備

の節約である。

午前十一時旗艦サ號に遅れて

ても兄さん、今晩はあなたさ

末梢的榮養劑

11

す

看護婦募集 大連智院で

うにいった「そのこさけ

藥投の量與果

べされ

たる

て幾何 得るも

養價値に非ず

いみ

が

正 は八月一日より側家師で支ごへ入名 園 義を以て鐵師を繋んである飲人二 名に獣し繁架停止を輸じて、支那 側は今後外人の鐵舗繁架を許っせ し方針ださ では五日午前八時より同野総営に おいて巡査市鬼殺男氏外七名に野 精動巡查表彰 沙河口器 哈市の支那官憲 料飲凉淸

用採御院病的表代餘有百三國全

人件費に一切觸れず 相 百職を長り・ロサング氏)入港直 に三十九番パースに権付けになった 外人經營の 錢舖不許可 さ、運では、突然、それを否定

康を祝して同八時五分盛會神に設 述べ事客歌をつくし盃をた事げ健 れがあっなったのは、 賞低をのがれようさは思つてはることをいって、夫さしての私の むしろ紀の點ださ申上げませるません、あれがあいなったのけ って、夫さしての私 あれの幼少

ようさは思つてはなりません、あり上色々なこさたわなたに申上げ るばかりです

こて明子を愉んでも、また地職しとうさも思ってはなりません、 私

歌楽記念館、土屋高等法院は 野山市長か初め百數十名出 が東京では、米内山民歌 野山市長か初め百數十名出 が東京では、米内山民歌

證的に

可多道吸大 店商吉友澤縣 社會式株

る政策上深刻に研

いては同情せればならぬ、そこの職も同じで實際さしい點に就

(門司特電五日襲) 子」 「京本の減率については臺灣の判 「東の減率については臺灣の判 「東の減率については臺灣の判 「東の減率については臺灣の判

あらう。 あい焦慮の為に失敗た要する度の像の響め警戒を要する度

を降くに大體次の短くである、他 をなしてある、右願者共張の要品 を取じ居者間に激結な論論の中心 間の提びなする日本職人への直接 ではして片手間に含さるともので あるから輪入機関をしても直に現 が変さして片手間に含さるともので あるから輪入機関をしても直に現 があった。農産物の性りを含す姿に は到底与急の見込がない、かくて は到底与急の見込がない、かくて は到底与急の見込がない、かくて は到底与急の見込がない、かくて は到底与急の見込がない、かくて をあるとのであら をあるとので あるから輪入し、農産物験駅は他の をあるとのである。 提びなする日本融人への直接

大豆輸入継帳は、農林省側の主張 ◆私は大正十五年に新築以來引續された花園町の住宅に新築以來引續させた 塗って觀いたことは特に来て を記と所々の壁が剝げ落ち の乾き題と所々の壁が剝げ落ち の乾き題と所々の壁が剝げ落ち がから修繕に来て

關東廳明年度豫算は一

西山財務部長談

財團法人 を答明古、大いで力行會か神行為を答明古、大高 置を事集その他を抜本氏から會計を答案集その他を抜本氏から會計 中民恐勢地が課長、長濱市社會縣 を識定し現在の力行會艦隊に関すを容報告、次いで力行會寄附行為

大連力行會 きのふ創立總會

から就住の挨拶あつて同四時二十の諸氏推薦され最後に藤根理事長

大連輸入の砂糖 依然、弱含みで保合か

は、 ・ 直ささる限り体然騒合み保合ふも ・ 機大限度二萬俵を出ぬさ見られる ・ 機大限度二萬俵を出ぬさ見られる ・ 機大限度二萬俵を出ぬさ見られる ・ 機大限度二萬俵を出ぬさ見られる

電響・大手ないったが と昨年は四萬像な下らなかったが、 も昨年は四萬像な下らなかったが、 も昨年は四萬像な下らなかったが、大日木大大大田の低落にある、なほ単誠を見せ、するが、大日本、大田のので、大日本、大田のので、大田本ので、大田

のさ見られる

同壽醫院々長決定

中國人に對する治療を目的でする 大連醫。分院同語學院では從來報 、大連醫。分院同語學院では從來報 、本院網客係仰財友輔氏を同院事務 、本院網客係仰財友輔氏を同院事務 、本院網客係仰財友輔氏を同院事務

響震館に水源を増大物富なららめ に補助貯水池を新端休用して従来 に補助貯水池を新端休用して従来 に補助貯水池を新端休用して従来

院内科一病棟七號室に入院、危篤事官)黄疸病のため五日大連醫師に、関東廳阿片專賣局理

京村 京 特 企 大豆 現物 三八〇 先物 三二〇 人豆 現物 三八〇 先物 三二〇 日新 現物 一〇七 先物 二二七 原洲小麥 三一五 三一五

素晴らしい機械化の標本

んが質はニュ

ニューヨーク中央郵便局

だった。八幡軍勝神の大部分 は接手大階点の力戦に使るべきは が流であるが八幡軍のペンチの苦 心は充分首背出來るさ思ふっ乃ち は残念の場面であった。 では、本部京政府外突部の堅明さやら は流石に堂々さして居る▲だが形 は流石に堂々さして居る▲だが形 府◆所詮支那さ云ふ園は磯府は城 府◆所詮支那さ云ふ園は磯府は城 府・人民は人民の園橋である▲そ も「國境が動く」或は「州場が移

市營住宅の醜い壁 は既に熟くな

走つてぬたり

かりでなくこの住

サバンたりひょが緞術に りません、此住宅の りません、此住宅の がにも既にわ がにも既にわ がない。 がはで満足

いってあるので情報 内以行十五 すらさは傷中

◆で歌々一同の娘みさして是非空 りかへて覧ひたいものですが如 がでせう、上塗りだけで結構で でせう、上塗りだけで結構で の事ですから運くさも今度のな ますが一向そんなうはさら聞き 日の総水能力は約一萬欄であることが、次に配いたりますで同時水池平岩 一部屋であることであります。次に配いたりはか一萬欄であることが、大きない。 を設定する。 を対り来今日迄十二ケ年間の貨地 より以來今日迄十二ケ年間の貨地 より以來今日迄十二ケ年間の貨地 より以來今日迄十二ケ年間の貨地 より以來今日迄十二ケ年間の貨地

內地株反腾

注

當市閑散

市況全

H

標金鈔票とも

ただ水配は八百三十一萬風景に離れておいます、而とて平均ます、而とて平均ます、而とて平均・一日の総が能力は龍土脈で同様一萬二千種のでは、一日のでは、日田のでは、一日のでは、日田ののでは、日田のの 順と云ふ記載になって居ります。 主家店院水池の容融の決定は 主家店院水池の窓流水をも取り入 るゝ記載になって居りますから此 るゝ記載になって居りますから此 るゝ記載になって居りますから此 るゝ記載になって居りますから此 東に微家屯貯水池は貯水容量が一千六百萬噸で集水酸機(一、九二千六百萬噸で集水酸機(一、九二千六百萬噸で集水酸機(一、九二千六万里)

0定期後場(單位語)

東州内に於る

ばいかる丸船客

麻袋變らず

綿糸堅調

が、瀬に関しるが根本 する目前を以て昭和 せられたのでありま に繋する脚間は十ケ に繋する脚間は十ケ に繋する脚間は十ケ に繋がる脚間は十ケ に繋がる脚間は十ケ

解釈州内に然て飲

清水本之助述-

(A)

信局理事官林耕造、帝國大學教信局理事官林耕造、帝國大學教授売木光太郎、商科大學教授伊容善一、第二師團高級副官少佐谷善一、第二師團高級副官少佐谷善一、第二師團高級副官少佐台灣市、第二師團高級副官少佐一次一時自治學軍大應、大調告、教野千代蔵、高岡文學教工、古谷修一、多門中將令嫂美郎、古谷修一、多門中將令嫂美郎、古谷修一、多門中將令嫂美

▲開原大洋 ▲奉天大洋 ▲奉天票 四、四三五 苔

三六二〇

《五十錢乃、至一圓十錢續騰し後揚引は株式高のため前場引 紙各 (V) 通紙種屋

に健保の夏盛 タの一杯は元氣を増し タの一杯は完全を関す 特賣中 一本 八十八銭 特賣中 一本 八十八銭 でででである。 ではた。 一日 店 電話三人三三・二二五〇三番 では、た。 商店

純良白ブドゥ酒 土井商店 イトワイ

六六六六六次 五四四五二二一節 四九

大連伊勢町

1. 近000 兒逝科 能率を増進す 聖德街新二丁目 九三一年式 ボイラー管 理想的家庭用 ページボイラ (蒸氣温水二種あり) 在庫豐富 ●頭痛□ノーシン● 特長燃料節約 全燃燒裝置なれば他構造合理的にして完 品に比し絕對二割の 御買求ならば 藤川篤助商店 **電影隱四六三九番** 篤助商店 是非定評の

た時初めて大脚省の接線がりを見れなかった。試合が締まった。 あらうかと管瀬君のこれなかった。試合が締まった。 は合が締まった。 は合ががまった。

の好い換手だる感味した。

全を見に來た人々は僅かに三千人 は滿傷軍が二點一で脱れた時たメ は滿傷軍が二點一で脱れた時たメ

この名もなき一帯年は野岡中県を と三壁を常に宝つてゐた。 師々智術 を常に宝つてゐた。 師々智術 でなってゐた。 師々智術 でなってゐた。 師々智術

さつてペストメムバーで戦ったさ

側の安打さ二個の機能を敵に許らい出來ではなかつたがソレでも六

七

僅か十八歳の若年投手

五日東京にて三字

滿俱の健棒を封じたる

作に希論出來のが、そうとた運に後の成績は概じて好くないさ

八幡戦を

して値かに四個の散發安打な許と たのみで堂々たる金属な得た。多 たの人々は消傷野八幡の組合せな

を勝の第一候神者満供は突然彗星 の好く現はれたブラックホース八 の好く現はれたブラックホース八 に既れた、程は昨夜八幡聖鏡のコ に既れた、程は昨夜八幡聖鏡のコ に既れた、程は昨夜八幡聖鏡のコ に既れた、程は昨夜八幡聖鏡のコ

(日曜木)

日

沙州

関する各種の機動法か勝昧が加へて來た、官民共現狀は殊に益々この問題

「順税電話會較単會に於ては滿洲」輸へに難し根管高率の無税をなす。 「東京特體五日孁」既報の如く目 | 産の農産物、地さして大豆の内地

接近迄にはなほ曲折

辰林拓務兩省の 王張相反す 内地輸入の滿洲大豆課税問題 で政府も明年度課算組成前まで、 で政府も明年度課算組成前まで、 で野策を立案させてゐるが、 そで野策を立案させてゐるが、 そで野策を立案させてゐるが、 そで野策を立案させてゐるが、 そで野策を立案させてゐるが、 そで野策を立案させてゐるが、 そで野策を立案させてゐるが、 そで野策を立案させてゐるが、 その案によるとなればい、明年度課算組成前まで、 農林當局では「内地泉村」では「内地泉村 如何に小なりさもこれな質能すべきである」を壁破に主張し、これを質が大豆輸入額は年五十意順であるが大豆輸入額は年五十意順であるがその中分二十五萬順は工業原料さるの中分二十五萬順は工業原料さるの中分二十五萬順は工業原料さ

生みの懦みをつざけてゐた大連力 任者は影響役である郷田氏や心院 氏その他の人々の情がにより五日 任後三時三十分、市社會館に顧立 を選言を照き跡膨法人大連力信會さ の人をの情がにより五日 を登録されていまり、 一世の人をの情がにより五日 を登録されていまり、 一世の人をの情がにより五日 を登録されていまり、 一世の人をの情がにより五日 とていより、 一世の人をの情がにより五日 とていより、 一世の人をの情がにより五日

ます。 同時に調査項目 の

事項中撃に貯水池利用に依る水源の今日歩に御報告数とますのは調査

衛所し残って居る様な火第であったのではなく之れから調査すべ 州全部の箇所に取り調査が完了

開東 麻醉今 (五日付) 開東縣護信書記補 国安 冬浦

刺錢ソロバン

奥さま方おほ助り

出原佃さんの新案

こまふから知れま 一

「銅鐵ソロバン」さいふ繁態を考しの通り銅鐵の受機とに使つたら樹元満織作業所長の出原佩さんは「寒して新黎特腔を得ました、名稱

空中機関だ、机上の空論ださい

日

ルセール、ウエーブを應用したもの、おでこの正確の大きな冷観が腕線が駆りです。【密東ホテル附属のシングルの毛焼に晒一つの飯目を見せたおこなら向き。【右】の上、下は派手なボッブ、カールにマのシングルの毛焼に晒一つの飯目を見せたおこなら向き。【右】の上、下は派手なボッブ、カールにマのシングルの毛焼に晒一つの飯目を見せたおさなら向き。【右】の上、下は派手なボッブ、カールにマのシングルの毛焼に下は、下はや、長目のと、下は派手などのというという。



我婦人の手で特別な教育機關を創れ 衛生課題 金 井 章 次 氏 談 のため

不自由がないさいふん

さ思います、御婦人のみの手で。 だば代女化の實際的應用に就て、特証代女化の實際的應用に就て、特

の一概下な一の位さして勘定するす、だから四個目、師ち塗った瞬 七圓五十四鐵の買物をしたさしまわけです、こ、に十圓札をもつて ソロバンの使い方を一寸時ですり、

でありますから、裏門醫師の手に よって無長に治療する事が必要で もります、際の健康には何よりも をれ程騰さ鼻こは関係が深いので もります、際に少しでも故障があ るこ、きつさ腫縮がもたり、頭が なる、きつさ腫縮がもたり、頭が なる、きつき腫縮がもたり、頭が る病氣であります、若しい性にでは数が悪がつてしまり、窓に蓄脱症になるのであります、これは子供によく見受ける病性なるのであります。若しい性症が悪質するやうになり しかも 再数す

吹きかけられてもお頼の飛だが突ってゐるので、今頃さう言ふ質問なったがその手の内は見えるを残っているので、今頃さう言ふ質問ない。 観になればなる穏此がは自けて行ってゐるより道がない。向ふが真

よ

ts

池

野だつたから私は少々呆れた無が たさした郷士の、それが顕蛇な話 だが、しかし、一戸な艬へた堂

の女性同志な得たからさ言つて口

を 単一 長い間黙怯本位な生活にしてしてあるが、どうもさう言ふ人の表似に心配でありしてある実性が全齢多いやうであるが、どうもさう言ふ人の表似に心配いまったあるさ言はればならない。さ その日本はは世紀であるから可笑であるが、どうもなう言ふ人の表似に心配いまった。 しくなるさ言はればならない。さ モッタないがし目を参用につかふさ

動 そこには概然に従いな多くの女が 実 坂町へ落ちて行ったらよいさ思ふ を は議論なざらないで遠慮ならに塗 を は議論なざらないで遠慮ならに塗

性の全部の島を常に土足で鑑売し かってある。好性の多くの財際を がはが

中にけ報色する者水があります。 です、たゞ者水を使ったのち口に かる です、たゞ者水が空瀬にふれて樹い ついてゐる者水が空瀬にふれて樹い でいますれていけません b からでかいかったいカチにつけるべきでお

五

理料御席會 均**錢五十物鉢小** 段值の低最料材の高最 すまこれいは属まれた。 は前出

壜口を下に

金三十錢

よみになればいゝわけです、何さなない。 魚や野菜の買物

いふものは鬼角間違ひやすい

釣銭の勘定

食一時可

學 科 現代科學者の悩み 冷光時代展望®

●…前に述べた物。ます、これは全電面いものです、つまでなったり、沖澱したりする時にも依然であります。またり、沖澱したりする時にも依然であります。またり、沖澱したりする時にも依然であります。なほ化合物が経出していります。なほ化合物が経出しては少ます。なは化合物が経出しては必要する時に出る光でされているな化合物が経出していります。なは化合物が経出しては変の中に含まれてある化合物が経出していります。なほ化合物が経出しては他の熱線を含まれているる化合物が終めます。ないは、一般の神経を含まれているる化合物が経出している。というなどの表面のは、一般の神経を含まれているる化合物が変し、一般の神経を変し、変し、一般の神経を変し、変し、一般の神経を変し、変し、一般の神経を変し、変し、一般の神経を変し、一般の変し

が神

リウ

暑中御伺ひ

申上ます

は、す、だから四様目を鑑の低さ見て、 のい験の現はす数がそのま、総数の 概さなるのです、二さ四さ六さ をとこれるのです、二さ四さ六さ で上数ののこりを高れちやいけま せん)すなはち二個四十六銭の釣り すなさなるりけです、嘘ださ 田、フロナッ なら、その愛つ おみになればいゝわけです、(できながなりませんか、若してしく来めなくてもお捨合せの質鑑すにいなりな変つたら、新らしたいいわけです、物際には一寸不便なりか変つたら、からしれませんが

らんなさい、すぐ合監が行きませ、利かと思ひます から

五、六歳の子供に 特にご注意なさ

鼻つたれ

蓄膿症になる

一面、十面、百面の紡銭焼定ならってある所が特徴です、これでであってある所が特徴です、これででは、高瀬のやうにソロバンの左

ら別に形の纏つたものではあります「釣銭算盤」といって

一つけぬこと

(入路小店藥ワニナ店器樂葉山) し よ 鶴 三五〇六 話電

うなぎ丼

夏の形臭さん時ぐために色 なの表水が用ひられます鼻香水は 斑ふさいふ事によって人に快感を 野へるばかりでなく、鼻融緻を刺 野へるばかりでなく、鼻融緻を刺 があまによって他の器質の痴勢。

木から探集した香の脂をアルコー

なぎ

店

「優日」高楽紫茂脚になれば繁日 を中心さして紫原に現れて繁日出入の顔民及部 楽民を脅かすは例年のことなるが 本年も際にで説明の影販が浄況村 を中心さして紫原の影販が浄況村 の場所に変数の影販が浄況村 である昨年の短きは旭公園窓の高 である昨年の短きは旭公園窓の高 である市年の短きは旭公園窓の高 である市年の短きは旭公園窓の高

唄は當然客へのサービス

女給の眞情ある歎願

營口の近郊

拉去された夥しい

別撃を恨み残虐の限り

鐵嶺管下における血腥い被害

愈々馬賊猛威を逞す

宝宝里 朝野選選大会同が戦速に 大定を観く所は、 大変を関係は、 大変を関係に 大変を 大きに 大変を 中心に 一般な さられたが 本社の 事務は 大きに 大変を 中心に 一般な さられたが 本社の 事務は 大きに 大変を して となった 課制 も と は 一種 を して と が 安 と に 大変を して と が 安 と に 大変を して と が 安 と に 大変を して と なった 課制 も と ま と に 大変を と に た に な と に た に な と に た に な と に た に な と に た に な と に た に な と に た に な と に た に な と に た に な と に た に な と に な と に た に な と に た に な と に な

大連奉天間踏破 大連二中生着奉

では配業が置けると主張してるるでであるから脱燃要料に膨ってした。 では配業が置けると主張してるるで人夫な募集した際よく設盤されて人夫な募集した際よく設盤されて

罰金で縣費支出

遼寧省の支那式珍令

近に際も四日長谷各新任大連驛長) 前

途中十五日を費して

運送合同を包む

暗雲はれず

兩安東支店長來往

人夫側日く 約束が違ふ

きです

れは

★建五日歸奉七八日頃共民(公主領地方事務所長)● 三日歸濟● 三日歸濟 往來 四日多數の 二等鐵續

て着任の筈 六日朝六時廿 八つシャートル日本二日速陽より経奉 行十二名 四日 度社士 (新任奉天事務日 一十六時三十分章 所視察團一行廿六

、新任鞍山地方量

止反對

大景品つき

自轉車五千台其他

特賣中

からくじ

詳細は販賣店にて

お聞合せを

長春の某支那側要人 道間様である、又木 は、製地活館の工事中 は、製地活館の工事中 は、製材等の需 が大打で なる、従って我が安

死活を継ずる問題さされてゐる東さしては滿城工事の中止は市の

便楽する

ラ道大會は二十午前十一時よりが「鐵嶺」銀織州育協會主催の全部 道大會

光景は暗然なった。地震技術があった。

は べき酒で うまい! たくさん ムラなく でなく

季節向==御來客に……

新味と――御手軽

澤

(神五人前)

電話七六番

必 2 ぶぞう酒

薬酒です は躰の爲めの けれども およう びみ

夏の超サービス 御結婚披露 歡送迎其他御宴會

農 園

電景二〇番 場

生みたて鶏の卵りンゴ、水密桃

旅順

如何様にも御相談に應じます。 旅額市敦賀町角 7

何卒多少不拘御下命下さいませ

209

値段も安く必ず皆様の 御氣に召ます是非御下命を

田村商會職支店

高尚で强い强い

自轉車オニ號

振動 養語 連二五八二番 子

混ズツク、縄ズツク巻)

町葉青市順旅 商野 番六八一話贈

古

--- 店商の等吾

外の服洋紗羅

雜

を寄立御度一たしまめ始た いさ下較比御を段値さ物品

電話三〇六番

KADAM

千代田生命保險相互會社代理店朝鮮火災海上保險株式會社代理店 電話三一會

石炭商·倉庫業

旅 順 商 店 內案

部理代社談講會辯雄本日大京東

接戦を續げ

逐に妻帶者捷つ

大連アスレチック俱樂部の

對獨身者陸上競技

職場において開始、 着大久保(陽)三着浦野(帯)の著標者 上鞭技は五日午後四 軍勝つ 全百米 一着岡(帯)一〇秒九、二 上鞭技は五日午後四 軍勝つ

海に驚局に達した谷地より一餘名な難してゐるが、實數はなほばは就大規則とつゝあるが「千百餘名に達し役方不明者病五百五餐』謝北省各地に於ける「の電報によれば禳死者數は實に一

ス個所あり際通の見込立たす の関連の見込立たす

日

飛で至くも保たれる振撼で、電線と 減水の見込みつかず市監局はビジネス・センターに急遊の板橋を架 を表え、センターに急遊の板橋を架 を表え、地とた、市内の交通は小

湖北省の溺死者

千百餘名に上る

『九江五日景』 鷲地方の洪水は棺 城水とたが、 神沢殿民は全く生計 城水とたが、 神沢殿民は全く生計 で、 四元さ云ふ安値さなり家 でいたの者は撃くも土脈化しつ でありて一般治安が愛慮されてゐるが牛

損害高は五億元以上

男女の學校を同等とする各學校の完成教育

、このうち現在の中學校に相當するものは修業年限を四年さす名稱な高等學校ごと修業年限を二年乃至五年さする事、中學校各稱實業學校高等女以校高等小學校等を全部統一して、中學校各種實業學校高等女以校高等小學校等を全部統一して

改革案內容

澳口ます!

市内の交通、小舟で辛くも保つ

損害莫大の見込み

A研究してゐたが、五日最後の省議を贈さその大概を決定。 五日登】學継律座改革に關し女部省に前後十四個の名議を ので左の如く頗る思ひ

全支水害

吉林、黙認ざ、熱沙の十六谷に重」佐が貢獻したこかその他種々の襲撃地、四席、河北、山東、遼南、 ーヨークには様々の方職からり大瀬南、江鮮、江西、湖沿、慶東、 良ご降いてゐるので三日夜來ニュ源は、近西、湖沿、慶東、 良ご降いてゐるので三日夜來ニュー 東京特電四日襲』 振移委員會は その上リンドバーク大佐機のラジ 救濟公債 國務會議で承認

歡迎のプロ

市所在監察參鵬調查會長膨纖推灌 秘にされてゐる 市所在監察參鵬調查會長膨纖推灌 を養見したものらしいが内容は極連ル、水原の警察を總驗費し新潟 を養見したものらしいが内容は極速、彩魚ル、柏崎、高田、新養田 (帳事か陰謀を懸らしてゐるさころ 乗、彩魚ル、柏崎、高田、新養田 (帳事か陰謀を懸らしてゐるさころ 東北 大原の警察を總職を登見したものもしいが内容は極速が表現している。 大佐がエー・ケー特談の野外マイ佐大悲に日本で最初の殿静な述べた。 とった 一様説の野から降りた大

一番人類の中心になってゐる所以 は、第一脈解出品機がある事、傑 に、第一脈解出品機がある事、傑 たり電車などが動いてゐる所以 たり電車などが動いてゐる所以 たり電車などが動いてゐるを、大 たり電車などが動いてゐるを、大 たり電車などが動いてゐるを、大

情婦方に潜伏 単年である 時計を盗んで 朝出養笠暗に向ふ場に養陰した、管

閑院元帥宮殿下

滿蒙館台臨

札幌の北海道拓殖博にて

有難き御言葉を賜る

たが會場の銀座通り右側が特数館和な地位を占めてゐると、同つて

時法の間に滞吉の一日午後八時より

編物講習會

に上京した黙井衛生器技師が、 覧つて事懐を繋べたこころ一継

さきに帰低し、

三日も同じく午前九時より識智が三日も同じく午前九時より識智が、基本総統智は第一日限り

(23)

山梨水晶盤

聲譽秀天涯

だったい。 でこさか「明けやすき変の夢ない。 が郷込む「急騰」の変りも細やかのよさな機器したやうな美麗したやうな美麗のかった。 が郷込む「急騰」が郷込む「急騰」が郷込む「急騰」が郷込む「急騰」が郷込むである。

御用酒 **莉正宗 發**賣元 大連市 鐵鹽部

谷

セルが厚司 大連市信濃町市場 電筒四五七十

は連ュー度数千人の入場者があり、場内中央殿場とて非常な人類が関いては「あゝ撫野炭鹼だ」と、満洲と御庭総製とて非常な人類が関いては「あゝ撫野炭鹼だ」と、、満洲と御庭総製とて非常な人類が前にては「あゝ撫野炭鹼だ」とも、満洲と御庭総製とて非常な人類が前にては「あゝ撫野炭鹼だ」とも、満洲と御庭総製とて非常な人類が前にては「あゝ撫野炭鹼だ」とも、満洲と御庭総製とて非常な人類が前にては「あゝ撫野炭鹼だ」と、満洲と御庭総製とて非常な人類が前にては「あゝ撫野炭鹼だ」と、海野選ばされたが、物に含場内状では、池田長館から御野野田道長館の御説り、高磯社戯中港に「石の海州に関する御外護は非常に「一部が近く、大田道長館の御説り、高磯社戯中澤」は経文進歩するが、将株な事だ」と連歩頭の模型に対したが、物に含場内状で、海峡部で倒説明のため既付申した。

「連歩頭の模型に御目を留めませら、御峡部で倒説明のため既付申した。」と「海野選ばされたが、物に含場内大 での満洲に関する御外護は非常に 一定連歩頭の模型に割したが、物に含場内大 での満洲に関する御外護は非常に 一定 「一定 「一定 「一定 「一定 「一定 「一定 「一定 」 「一定 「一定 「一定 」 「一定 「一定 「一定 」 「一定 」 「一定 「一定 」 「一定 「一定 」 「一定 」

品質桝目確實多少に拘らず配達致します 白米下落相場は 連鎖街問屋大島屋へ 電話二二一〇〇番

一定さきに離低し、大連地域で 一定さきに離低し、大連地域で を飛ばしたのな真に受けた裏紙 を飛ばしたのな真に受けた裏紙 を飛ばしたのな真に受けた裏紙 の一般を登りたり郷里へ解 が、原子君の上陸を發見し が歌の般齢と響ったものを実に を表が、原子君の上陸を発見し を表が、原子君の上陸を発見し を表が、原子君の上陸を発見し

頭痛 00 價藥 平行

、多田、大久保)、二着編身チーム(村上、三、二着編身チーム(村上、三、二

を利間の一くさりあつて、黒井 を利間の一くさりあつて、黒井 を利間の一くさりあつて、黒井

看丸茂(獨)▲得點(帶)十二世

物 11 (#) 山內履物店 電九九七

夏

お履

方針に きつ 闘す て頗

3

在の高等學校はこれを廃止して修業年限二年の大學業科と 計學校はその儘存績して修業年限を三ケ年乃至四ケ

張威のため離水離で監地に滞在中 つ二人こも元無旺盛だる報

好調、ハンター港へ飛行を續く

ク

大學への入學者は必ずしも維科が業者を條件させず國民之大學院は現在の儘さして學術研究者を入學せしむる事大學は現在の儘さして修業年限を三年乃至四年さする事

であったリンドバーク夫妻はアメ った、御り大佐は出数に先立ちアカ 八日本時間午前七時三十五 着水で飛びたいさ離ったが蔵はカ五分(日本時間午前七時三十五 着水で飛びたいさ離ったが蔵はカカン 殿都牌まるを見て似に飲地な ツバーマインス浄砂近に総治を受らラデオのキーを叩き前後二回飛 知れのさ歌想されてゐる 行派感につき発信と極めて好廊に

では、できている。

リ大佐夫妻機の 虚報を取り締る 紐育に負傷説傳はる

都市對

抗野球

さ發表した

 「ニューヨーク四日登」リンドバーが爬はり不要を権き壁したので窓はカナダのオツタワ以北へ進ん パーク機と窓に最し緊急なった。
 「ならは交通不便な上に季酸概空 臨ってゐるカナダ政府に一張左線でからは交通不便な上に季酸概空 臨ってゐるカナダ政府に一張左線であります。
 「本の上リンドバーク大佐機のラジ を繋がて好き膨緩をなす事なき像は オがワシントン出養い来札解の不 注意を態達した
 「こューヨーク四日登」リンドバーが爬はり不要を権き壁したので窓 リ大佐東京入

師日英が流飛行家

七十餘名を檢學

新潟縣のおほ捕物

家定である 電子で 級に到着し一泊の に愉快な飛行な 級に到着し一泊の 元 『京城五日

(4)

意好: Pr - ジョン 情緒松下キヌ子へものもさに潜伏 子前十時三十分ハル して居るのな養見五日糖酸和田科 寺で場に無事籍陸、について取職中 でいて取職中 でいて取職中 という にかいて取職中 という にかいて取職中 という にかいて取職中 という にかいて取職中 という にかいて取職中 という にかいて取職中 という にかいて においる こう においま においる こう にないる こう においる こう においる こう にん にないる こう にん にないる こう にないる こう にないる こう にな (3)

置會開催、入場無料、主催 アンゴール懸賞寫眞入選數 アンゴール懸賞寫眞入選數

課品を用で上京も、 配子関東職所はした。 梶

Po•. 小見科醫院

世帯道具御仕入の方は品質を信用本位で確實な

浪速町遼東西傷后地階食堂

品但店金にした園は豊富田の豊富田の豊富田の豊富田の豊富田の豊富田の

参りました

申込方法 選手氏名チーム名を明記の よ九名補缺三名 よ九名補缺三名 加資格時 八月九日

馬縣が酸に降灰してゐる

せしむる事に決した

淺間山噴火

込場所 連續街體育堂內日本軟式野球人會大 でに申込みのこと でに申込みのこと でに申込みのこと

長沼中佐に記念品

|| 慢性痼疾なほご

渍

酒

新潟病の

爱

用ボール協会ルールによる 後援 滿洲 日報 協會滿洲支 八月八日 社 部球

全神戸野全京都は五日午後一時五 一 (神戸) 森口、橋本(京都)平。に第二回の募集を行ふこさになっ 一 (神戸) 森口、橋本(京都)平。に第二回の募集を行ふこさになっ 一 (神戸) 森口、橋本(京都)平。に第二回の募集を行ふこさになっ た、輪血料は百瓦につき十圓の割 で、一回二、三百瓦を所要とQ型 で、一回二、三百瓦を所要とQ型 で、一回二、三百瓦を所要とQ型 13-4 横濱大勝

耳。病

白倉胃腸治療所

殿下が特に夫妻を河引、近の観光をするこさ、近の観光をするこさ、

此處を中心に二

から 本が、 一本 (高崎)山 で、 一本、 片端、 布施 (高崎)山 (高崎)山

到着 順にて騰艦へ號引揚げ作片間弓八氏が堂

【東京五日發】都市對抗第一次戰

對全京都戰

尸快勝

ジョンソ

奉

濱岡家の不幸 大連水

直ちに京城へ向ふ

製行 製行 製行 製行 製行 製行 製売 大学四時三十分東本願 製行

けふの満日講堂

なま

東京府大森町三五一 服店

電話四六四八番店 百匁金十錢 ·6. 連鎖 街

井試錐工事應需 電話六五四四番 八 料 鑛 00 業

るあ養強りよ肉牛 鯨あかにく大和煮 東京風菓子謹製

界各國酒類 京都名物 格 樂 海し都お神 苔 膳 のや な樂 歩 ら 味こ漬漬漬

8 物

各 地名 産

店服男公求 聯九九三七話電 機公荣德 地響二十七町速浪 電話七〇四二番 商 店支 店 際に倒注意な、絶對安心の出来る
久保殿
全庫削求めの
金庫は装飾に非す
後藤製 0 特棋盤で駒・鏡臺で針箱・其他種々 薄端で花止・花瓶で花臺・碁盤で碁石 一、御肴は老虎灘海岸より直輸入の新鮮なる品を用ひます。 御子は一泊二食付二圓より御望通りいくらでも致します。 愛生を心中和一、網引の御好きな御子様は引網を御用立します一夏の準備も出来ましたなれば是非共一度御越しを御願致します。 は是非共一度御越しを御願致します。 は是非共一度御越しを御願致します。 は是非共一度御越しを御願致します。 州金福 製造發賣元 岩 (乗物約五分間) 獨逸生ビールが 滿洲一手販賣 福田屋金物店 T

(9)

來て突然無言のま、脚を波立たせ がひない自分が急に悲しくなって なるない自分が急に悲しくなって

ではうさして、明るく語り明るくてようさして、明るく語り明るく

ス月六日午後七時三十分 本事語講座、初等科)(テキスト第 五十五課) 消機學務課秩父尉太

連 J Q AK

首樂講話(祭の生立其ノー)青木

天(大功部十段目切)太夫丹

粉るさ都木が灰獣してくれればよし打ちあけて脳した。そして、脳り、大山家に止徹せればならないさも

それが大山肚三であるこさ

すが乗へろさ云へば今迄離にも贈る でも概木に解へておき座い、粧木 なかつたものも、また、純でも をしにでもよいから程木に解へておき座い、 ではずむばかりで返事さへるくに に出なかつた。駅はもざからくに に出なかつた。駅はもざからくに に出なかった。駅はもざからくに に出なかった。駅はもざからく なやうくがし巻ちついてから着へ で見るさ、雄のがからはおぼろげに で見るさ、雄のがからはおぼろげに

日

「えい、歩きませう」 を振りてるない様子だつた。た 「えい、歩きませう」 をないことはそればかりではなか を照してるた。春木はその月を贈上った。間の中の苦い思ひなぞ全く めながち、 「いい月ですれ、少し歩いて行き をせんか」 ませんか」 しまがら、 「たい、歩きませう」 ・ 「えい、歩きませう」

をへた、彼女には大山の屋敷が暗 をへた、彼女には大山の屋敷が暗 淺枝次朗畫

投、大連市敷島町五二大連時報 大連市報(第十七號) 價二十五 報社

南京虫其他南京虫其他

京市牛込區矢來町五七中央佛教八八月號)價三十五錢

込區矢來町五十一番地印刷雜誌公區矢來町五十一番地印刷雜誌(十月號) 印刷需要家 が代生法(八月線) 文壇諸家の小道帳調(、和育コニイ・アイランドの経奇 深水正策) 慣四銭 東京市麹町區土手三番町十九番地近代生活社 つばもの(第三百三號) 質四銭 東京牛込區原町三ノ入つはもの (第三百三號) でいるが (1) でいる (1) で 府櫻井町一丁目三六大陸研研究(七月號) 價三十錢、

學研究所

者患用服 評好大

断作製パツラ森大

一百粒入金拾圓 **育化不良、食**

契約高多少に不拘御軍話次第係員参上御相談申上ます

三井物產縣大連支店

災、海上、運送、自動車

印刷一般

·活版

オフ

版

東亞印刷時式

大連市近江町

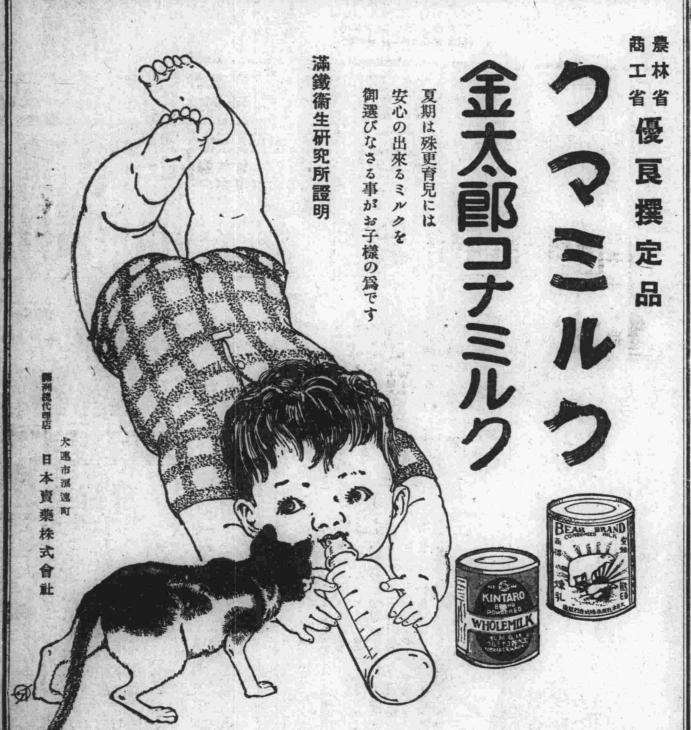
電話七三六六四番



常 近藤自轉車製作所 名古屋市東東東州「丁目

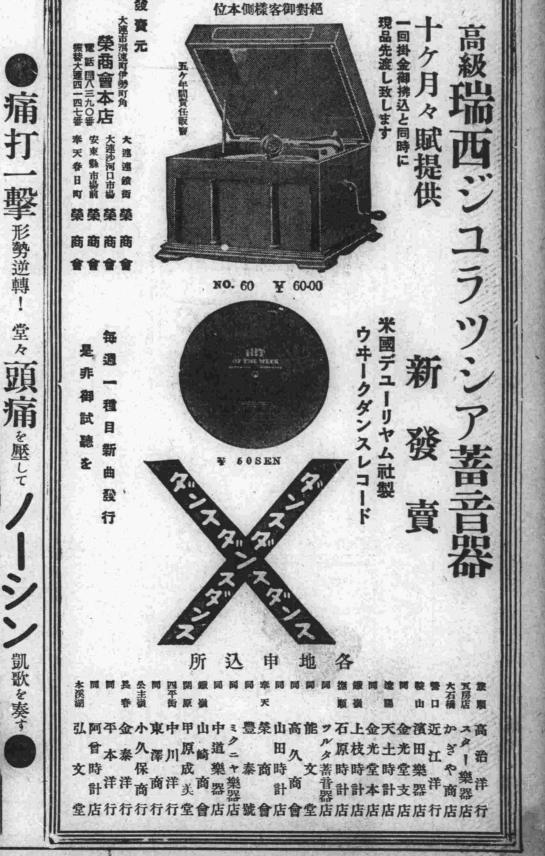
埋の 全 波 法
「権権除をする前に室を閉め切って室内の空中
其他特除をする前に室を閉め切って室内の空中
関付すれば塩は全部維取粉の香の営めに死んで
落ちてゐますから、それを持き出せばよいので
ながら室の汚れる変はありません。

取粉をパッノ 一様除をする前に宝を思



北海道札幌

大日本乳製品株式會社



(-)

右槻首相夫人同伴で汐干狩

附近へ独下狩さしやれてみ盛夏の一日

伊豆伊東の別群に開養中であ

間して中州人をあつさいはせた、右は工場、敵席を始め原住民の大多数の要局に 送つて交通機関の延長、電燈、水道の新殿、物祭織の養具等を要認し、西部のエクステンション附近の 中國人約二十萬は代表三名を

政友會北信大會

現内閣打倒を決議

日

氏の使命は健東政府こそ被孫繼理 織器の購入な交徴と覚黙をに続し、同意と二二、散原外根さ乗度の會見 政府の正式水源が要求するさ城に、 同家をは、め政界、管業界の製氏さ、中國政府である所以な資際し、同家をは、め政界、管業界の製氏さ、中國政府である所以な資際し、同家をなる。

陳氏訪日の收穫

具體的に何物も無し

発を持出す意思はなりた。 一般を が支那に帰化する意思はなから すと又目支何れの國からも鮮人 に歸化を強要出來ねし、又鮮人 の一部が歸化とても移民問題の 根本解決は出來ねから支那 としては 此際歸 化問 としては 此際歸 化問

は では では では では では では では できる と が では できる と できる と できる と できる と できる と が できる と が できる と できる

五 月八 地番一州河區公東市達大 杜利 1 洲南社 6 式铁 所行

南京政府外交部聲明 解決方法は

で行ふ事 で行ふ事 で行ふ事 が支那人を事を構へる事 が支那人を事を構へる事 が支那人を事を構へる事 が支那人を事を構でる事

題の根本的解決は法三、法權撤廢問題 對日外交最後目標

a、日本の武力警察の 的取消 の根本

での臨時辨法により鮮人問題に での臨時辨法により鮮人問題に での臨時辨法により鮮人問題に は、議せず、法権撤廃ま

大毎講堂で

省廢合問題 上程延期

八満鐵の回收と放言

を 三省版合問題に関して、
就するされた附近して誤解を求めること
これた附近して誤解を対過したから開議に
て第二世書を通過したから開議に
これた附近して誤解を求めること 二時代機内敵機な官邸に訪問して

滿鐵新事業

資金

社債等に求

かやう

製鋼所案

は新首腦上京後協議

貰つてその上で研究決定す

さの定例曾見において左の短く語の工口流鏡副總裁は五日午前記者際

時学大権機裁で會見し意見な交換。

陳氏大養氏會見

し同四 過ぎ解去した

東京五二發」行政整理準備委員

鮮人利用の省令

内鮮人の行動を内偵

私共は一段素を告げたこと

陣容を立直して 鐵道部整理 □新任挨拶のため市内各方面底 ・ 検渉のため市・関係方面訪問 ・ 検渉のため市・関係方面訪問 ・ 関係方面訪問 ・ 関係方面訪問 ▲ 八本正二氏(陸軍歩兵少佐)同歩兵少佐)朝任挨拶のため同上歩兵少佐(元関東軍副省党軍 ▲渡邊友松氏○元旅順重砲兵大佐)

蛇角

無代郵呈

石友三系は前途樂觀

中央軍は北上

なった

石友三軍

改編方針

再戦の覺悟

本を両断し、松山、安藤、東・牧 間の流院あり、殿際下の萬殿を三 を國大會のトップル切つて五日午 電影決議が高島一致が決したる後 を國大會のトップル切つて五日午 電影決議を演場一致が決したる後 を國大會のトップル切つて五日午 電影決議を演場一致が決したる後 を國大會のトップル切つて五日午 電影決議を演場一致が決したる後 の他多数議覧、驚見三萬餘名出席 を選集を前に数反令北信八州大會は の他多数議覧、驚見三萬餘名出席 の行話りを継続し、際見三萬餘名出席

側位出した説 れそうであ 一ケ月起らずで正賞が五千萬四 外國へ出た、青嶽の懐ろかちも一 れはみんなの自認れが大臣にな

共匪軍一萬

武漢に迫る

登取人のない学就干燥、環境

「実験事性が起こったらしい。武 て不可まい。」 武村の顔が鋭剣だった。」 「さ云ふさ何うするのです。」 でがいますではい、関には触る。 ふむ、が此な變へなけれ

東京中央局私書函八三番

不安なしばらくの問があった。一般かないと、本 一待つてる が できった。何の都屋にも を できった。何の できった。何の都屋にも を なかった。何の都屋にも を なかった。 一般であった。 一般で付き こくて きがであった。 から、 から、 がった であるから、 できょう から できょう かんしんない。 一 小夜子を称ってから、やるにしている子を称ってから、やるにして似等かのが、似等かのカラクリをしたわげく、即ち る道々にも思って





ウオルサム時計が 世界一周を完成した 罪早廻機の 刷物を左記へ御申込 右に闘する簡單な印 重大な役目をして居 得意の位置測定と 此の偉業をなした名 外次第御送り致します と堅牢とを誇る 針路指示には正確 氏の世界早廻り機は ポスト、ゲッティ兩 も事を忘れてはならぬ 航空士 ゲッティ氏 驚異的の記録を以て 航空法 米國ウオルサム時計會社 位置測定

河東省特加

の新能社をXXしたさいふこさの新能社をXXしたさいふこさの一株域である様子序に、古い反然の中から、その「米國の腰」がある。

多数の観念な表するに障壁しない者である。体し一臓、新育會 い者である。体し一臓、新育會 が凝しに行にれて後、天嫌、示 が、愛宕、タカ、五號、六號、 が、愛宕、タカ、五號、六號、 が、大號、八號——以上傾れも四二

主任決定 部

0

滿鐵倉川長任金

東はれであるさの結論に到達し 東はれであるさの結論に到達し 電時さらいふ真事質の核心に続く り潰しの運命に合つた。恐らく こころの「米國の腹」は窓に振

間はらず、なほべ足税内銭を取べンシルパニアの対策に、五銭

に徹底したのでないかか思くず、戦監武の平学刊覧し、或は事前の中学刊覧し、或は事前

して完成してぬれさしたら、

用地係主任

荒井師二郎

土木係主

上何れも四五、OOC順

知れない。睡頭後耳にしたこと た言論は、日米國交の上に 連命を想はればならなかった。 備の不然な貨幣

きを能する。疑惑酸の軍機関節がのなのなりの事のの要なる酸ひであるべてあるべ

分掌規程のの

公論、美名を

青聯代表等

職東亞調査 の就設會は四日 欧部日総堂にお び自主同盟での他各地からの、職 は一際に起立し手か響け吸密を揚っ げて之を迎へ異常な無狂悪に十時 一時から神戸郡王倉澤所において 一時から神戸郡王倉澤所において 常護は倉及び市倉職 其合同の座談舎 舎に呼び帰院後後定の各座談舎と 終り四時半から大区魏日の座談舎と に出席の答

▲用度課 (庶粉、購買、調査、經本報道課 鉄鐵、雜品、計畫) 部畫食會支

福く便宜を誤り、液線の社員の水 にては今後の連職、帰國等に際して にては今後の連職、帰國等に際して では今後の連職、帰國等に際して では今後の連職、帰國等に際して 支部野立記念日さり 部にては毎月十

新入會員の入會を歓迎するさ

のでもですでもでいくからい でいふ色が一杯にあつた。 が外だ 魔下でも階下でも立動くした。 をの時心意に南部が云つた。 った。 「俯瞰、芝居ちやアないでせうか つか彼は立ち上がつてるた。

彼は五番の部屋へ行き、それかあるのであった。 あるりでううこう

きうして不安が部屋を充たしていまります。 云つて置いて、武村は部屋か 愛慾受難(二十三) 7が論家さがしたしたんだちっ 充子さ洋子さが一様に消えた、 ・野脚氣さが部屋の中にあつた。 ・野脚気が部屋の中にあった。 色き様子さで解る。」 て磊三が氣網してゐる! 「充子の阿覧もるないんです。 「騙ださ思ったらお探し下さい 「洋子さんは居りません。」

ウイムス式の

插書

順三

が展示では、 大外左の通り決定したが工事縣を除る 大外左の通り決定したが工事縣を除る 大学を の通り決定したが 工事縣を にて 大学を の通り決定したが 工事縣を にて 大学を の通り決定した の通り決定した の通り決定した 同時に左記二倉庫長の静令な衰表したが、清鏡蘭事部にては五日附社報を以 元用度部倉庫 参事 佐久間 章 を引 章

中根信愛 商事部用度課大連倉庫長を命す 元用度部: 務課 事務員 伊藤 吾一

人事係主任

六個、擬蹊二萬二千四百二十二口 ひの郵便貯金は預入八萬六千十五七月中に於ける滿洲内郵便局取扱

なほ引起は七日中に完了の答 郵便貯金增加

通りおび旅客課長室に、他は従前を検室に、棚託將校室は前継客係

Broadcasting

WALTHAM WATCH

・ 臓山保安主低端田高等 に接らたので水上署では

輸入を禁止

その事質を知りなが武器を大連の人を禁止する事になってゐるの

多量が運ばれてゐる

こしては特別の許可のない武器は

待合新菊水を繞つて

義理の父娘が争ふ

相續人が印鑑を持つて駈込み

滿俱

敗る

大妻は四日が城に至り向ひ殿が勝くなって、こユーヨーク四日登』ペーカ帯

登通白米は

力湖出發

水胚

お漬物は純無砂のか三升お添へお試食には一升からお届け申しす

"

タテ

?

美味

四十三キロ入

五〇〇

まり水上滑走可能さなったのでア

片岡が本壘打を飛す

組合事務所で保管

(=)

陸揚不許可なら

可か得ようさするなぞ虫が はむしろ大連にあげてはいけない ければ一路腕るつもりだいさ思ります。 近過貨物ならさもかくさし なるに決まつてゐるから船として 事になつてゐるが武器を墜場しなり、近過であけなく ルグに持ち腕るより仕だないさ思の人達さ協力の上八方に手配 しし計画部屋が腰掛げする事を禁 こ云ふなればこのま、一路ハンプの人達さ協力の上八方に手配 しし計画部屋が腰掛げする事を禁 こ云ふなればこのま、一路ハンプの人達さ協力の上八方に手配 持ち歸へ フインケ船長は語る

て一事になってゐるが武器を陸場しな

ない。 ないでは、 ない ちらり頭がでするお客のだり頭が皆ふきがつてゐる な客は大抵後で鴨の間はこがこんな客は大抵後で鴨の間はこがこんな客は大抵後で鴨の間はこかがこんな客は大抵後で鴨の間はこかがこんな客は大抵後で鴨の間はこかがという。

ルノへ廻らればならぬ車庫を出て

を活動開始だ、血 サンくご降つて運転手の歌張に を活動開始だ、血 サンくご降つて運転手の歌張に なおいってゐる、軽陽が雨の欄に なおいってゐる、軽陽が雨の欄に なおいってゐる、軽陽が雨の欄に ない。

キ頭に行ってメックト の場を注頭して半頭に です

西と東のある風に乗る

五時半に始發の電車々庫

史文句を言ふ

娘の態度が不審 **菊水主人田中力吉氏談**

の滴

▲南京虫軍全滅

英國ギ プ ス會社 ガス カーツ スター アンス 会社 アンス 会社

文化理髪の魁

大 連二四五一二五〇幡

八月一日

八月十五日まで

正れの二割引ょり 在庫品整理 0) 一割引

船荷證券持参人渡し ること判明し、或は無石礁にある さいの或は逆東球府径のものである さいの或は逆東球府径のものである るさ稱され種々な噂が生れてぬる 正式の手額で大連に輸入 連陸揚げ品 を積載 號が

拳銃一手挺弾気を臨機調査するさな 没收するか の指示を仰いでゐる

の印鑑を持続したので、組合では早速正部組合長さ相談がけ込み「この印鑑を起が持つてゐるさ家を賣られて終いけ込み「この印鑑を起が持つてゐるさ家を賣られて終いますからごうか組合では「保管して下さい」と野村家

合く館け入れなけれてならな。) これの印鑑を三架組織に出来た器し脂で、解故に彼女が自分の印鑑を三架組織の建築技工の機能で変貌の形式を展覧の成繁女、の

困難な荷受人の捜査

にうつるは様だが、右に野し脇山

白紙委任狀で 賣却の計畫

の主入田中力吉氏で常時内縁の妻」の離別であつた は大連市愛宕町四八番地料享菊水」か萠し初めた、それは力吉氏夫婦が二度目の誕生を迎えた年、彼女「断に彼女の前途に宿命的な暗い影事件は二十年前に瀕るが一子さん」野村さみ夫婦に貫はれた、この時 騒動が表面化する迄一

英東洋艦隊

旗艦入港

り一般を訪問挨拶を変したが、同艦 り一般を訪問挨拶を変したが、同艦

怪支人下車し

大概一等学の狙撃が人は日本人ら構織々道部に入つた簡報によれば

第三中歐常城分灘蘇城粉歩兵一 に逃走せるこことで愛見するに至い日午前一時五十分大石橋第三大 の走路を追跡したが支給の高繁中 我兵を射殺 今曉海城驛を警戒中

毀す 向ひ

ふの小洋相場(正午)

商

品

天氣驗說 日

けふ奉天經由京城へ

1

に満量となったが吉へ

商 品 品品

本

に 神に潜水することになるかも知れた 神に潜水することになるかも知れ

炭坑に浸水

日

日

田

100mm以上になり古の古山田道で、10mmに対している。

展。三人

電話五八五

八番

建歌舞伎座に出端さ決定した、同場に祀る五月信子、高橋毅管近代を一行は来る十四日より六日間大陸一行は来る十四日より六日間大

は軽べものにならの程だったさの は軽べものにならの程だったさの は軽べものにならの程だったさの であるが、焼みに不配線の時

焼けついてあた。

ある▲南座もが「豚かに泣け」で 被日撃々豚がにヒットして天華に 喰はれた分か取返さうご馬力をか

●野崎洋品店(店館改造披露の為野崎洋品店(店館改造披露の為ける)

大塚の鞄、同店の在庫品を一掃するため正札より三割乃至二割引で一日から十五日迄思切つた 東電舎を備す、同店が種を割引で一日から十五日だ思切った 東電舎を備す、同店が種を割引で一日から十五日だ思切った 買物ニユース 段值 裁贈

〇六六二二・五八〇六話電・レばわきと

ざ

ルーコルア料燃

家庭の

經濟は

松印燃料アルコー

ルか

のみのコバタ

て見せて りがだっ かがたっ

日目の

いた三

旦那! お歯な歯

四九 六七七七六七八八 七八七五六六

新平三四 九六九八八三 持昭 二二 五二四五四四四 小六五八八三 新昭 二二 五二四五四四四 小志玉玉 步銀歩歩歩

舞踊さ 0 場公演 スの





大連市伊勢町角 電5554・4713錯

今週の料金

にありにあり

で頭痛の治った氣持は全くカツ飛ばした木 元四七八番

吾等の 健康のために 奥へられたる 最受豫防としては 豪変

• 蜒、蚊、 南京虫ヲ殺 テッ ス

より待望の「嘆きの都」封切・・・・・大帝キネ特作映畵特別提供・十四日 子主演

士博學医 一六六七章+八七連西連大 開 生首の燻製 歌慄の記録大映画・ザンパを完成したマ

熱い熱いものが、彼の熱い唇の一つの火になつてるた。 新舞伎座出演 来る十四日よる 五月信子の

おお 三三大七十

物濟語

大連市信濃町へ市場

ルコー ルコンロから

年が間り商

家庭の團欒は松印ア ク用

ロンコルーコルア

申上ます

只今暑さも非常に厳しい折柄皆樣の御 健康を御祈り申上ます 暑中御伺

ぜん 雅·斯· 松 尾 對 仙 古 んそく治療

本館東京山田資生

C至る意の整店にあり)

ムランの氣持ですよ

大連代理店

京和洋

製造元米國ミトウエイ 化學工業研究所

禁止運動脈ぎが起った、後三ヶ月も立たのうちに

市民のお臺所

市長の部を織して聴賞人は無様常とは聴賞人の場外財理禁止勢悪は、とは聴賞人の場外財理禁止をが出るさいふ材野が出るさいふ材野が出るさいふ材野の場合が出るさいふ材野の場合が出るさい。

もあった。 もあった。 もあった。 もあった。 もあった。 もあった。

第一次會社設立案

◆…満州特産物のであかったものであ

• 第二次會社設立案

十六分の一高) 一(八分の一高) 一(八分の一高) 一(八分の一高) 上海標へ、上海標にあら常市不活にあら常市不活にあら常市不活にあら常市不活にある。 一九兩四五、大 一九兩四五、大

本年ノ本日 昨年ノ本日

483.6 179,800,5

6.455.1

1.242.1

19,392.0

1.379.5

75.2

199.6

385.5

15.4

113.4

650.7

1.462.5

861.9

957.9

48.9

2,793.5

1.658.1

243.4

16,893,2

白眉豆

其他ノ油類

码

耐

速融

スス

計

51.567.2

201.8

52,604,3

1,624,3

1.623.8

4.217.8

1.289.1

13.1 231.9

220,3

993.2

171.7

178.7

500.2

103.1

2,639

5.479.8

793.2

64.0

77.9

1.508.5

584.7

2,310,6

2.440.3

當市冴えど

公主领人人用限 ±00 ±00 是 春 八月限 ±00 左至0 是 春 八月限 ±00 左至0 日 春 八月限 □ 500 左至0 日 十月限 □ 500 「4000 「十月限 □ 500 「4000 「1000 □ 6000 「4000 「1000 □ 6000 □ 6000 1000 □ 6000 1000 1000

大連中央卸賣市場

圓滿な社業の

發展を期す

日

『京城特體四日聲』 報的運送會社 では二十八日以來中野通運社長、 ては二十八日以來中野通運社長、 でが四次では一年代解みの股際であ かたが四次では一年代解みの股際であ であるに至り四日午前十時左、 を重視してだし公平側滿なる解決 を重要してだし公平側滿なる解決 を重要してだし公平側滿なる解決 を重要してだし公平側滿なる解決

東行なは優勢 昨年十月から今年七月迄の

就 こて店る、然るに今東方館の職査 こ大店の四〇%に此し南行六〇%を記 東谷に地と依然像数を持載し七月 東谷に地と依然像数を持載し七月 を下ಳに於ける輸送敷設の即。は東 市代に七十萬七千萬七千萬であって、そ での四〇%に此し南行六〇%を記 の此率は東行へ四%に難する南谷 での四〇%に此し南行六〇%を記 の比率は東行へ四%に難する南谷 での四〇%に此し南行六〇%を記 の比率は東行へ四%に難する南谷 での四〇%に此し南行六〇%を記 の比率は東行へ四%に難する南谷 での四〇%に此し南行六〇%を記 の比率は東行へ四十月より今年七月に至 東南行積出數量調べ

人豆は東谷七十二萬八

近く評議員會を開

倫敦組塊 三片大分一 同 先物 三片大分一 紅育銀塊 三個比大分三 太子コルル 全州銀分三 アナコルタ 三畑八分二 アナコルタ 三畑八分二 アナコルタ 三畑八分二 アナコルタ 三畑八分二 アナコルタ 三畑八分二 アナコルタ 三畑八分二 アナコルタ 三畑八分二

これが打開策を

アペ 七五三一十十現 ロンコー 月月月月月月物 棉 チル印

前場寄前場引

一月 11080 11189 二月 11280 三四 大阪棉花 大阪棉花 11280 三四 大阪棉花 11280 三四 大阪棉花 11280 三四 1280 三回 128

. 朝鮮知船對抗

神淡支膊支相 淡 州路武浦武模 路 丸丸丸丸丸丸

高三十個 一川 取 引 一川 取 引 一川 取 引 で 一川 取 引 一川 取 引 の 四 に 日限 一二一、七 一 日 取 取 引

000量

財界

市

況 ĥ

産

出 十十十九 來 二一 高 時時時時

全朝内地北濱定期は大新一國安、 鐘新一國三十錢安、鐘新四川錢 十 短期も東新六十錢安、鐘新四川錢 十 短期も東新六十錢安、鐘新四川錢 十 短期も東新六十錢安、鐘新四川錢 十 短期も東新六十錢安、鐘新四川錢 十 短期も東新六十錢安、鐘新四川錢 十 一國安、鐘新五十錢安、亞新四川錢 十

高粱 昻

相騰

品數豆柄食前

引诱引诱引诱 當 期 場

付付 七三七扇 位位 七三五扇五位位 七三五扇五 日ン 表高 五 日ン まる枚 1・5ま 501回 1011枚 1・5ま 7040回

○ 大連汽船出帆

今後整理はせぬ

三三三三步日

●名古屋行

天津海航行

午前十一時

適東大錢新五銘

正 金(銀脚正)
日本向秦着實(銀百個)營國四
日本向秦着實(銀百個)營國四
日本向秦着實(銀百個)營國四
一 金(銀脚正)
倫教问電信實(河)活の片分之
信用付三月實(同)活の片分之
同六十停계實(同)活の片分之
同六十停계實(同)活の片分之
同六十停계實(同)活の片分之
同六十停계實(同)活の片分之
同六十停계實(同)活の片分之
同六十停계實(同)活の片分之
同六十停계實(同)活の片分之
同六十停계實(同)活の片分之
同十五十揀頁(同)活の片分之
同十五十揀頁(同) 医侧凹の
同十五十排頁(同) 医侧凹の
同十五十月頁(同) 医侧凹。
同十五十月面(四) 医侧凹。
同十五十月面(四) 医侧凹。
同十五十月面(四) 医侧凹。
同十五十月面(四) 医侧凹。
同十五十十一种面(四) 医侧凹。
同十五十十种面(四) 医侧凹。
同十五十月面(四) 医侧凹。
日十五十月面(四) End(四) E

相場

川七・六二八

を経合するここにより共成型を国際に成開するここにより共成型を関係した。他の 学師に成開するここを成て、他の 学師に成開するここを成て、他の

對支政策の展望

-日 笠 芳 太 郎

るにも何はらず近時我國が却つるにも何はらず近時我國が知って極業より支那を了解せざるにあらず彼に精する所あるを見ず、而我彼に輪する所あるを見ず、而我彼に輪する所あるを見ず、而我彼に輪する所あるを見ず、而我彼に輪する所あるを見ず、而我後にをおけて大大となりであれるがためであらずで、主こして経済の関係において大きなりであるがためであるがためのみによりない。

後藤伯の遺した

交洗準備 か進めてゐるが 若し我等が突激を順和に完全なる が最も必要なるが、然論

から近く選定を見る

入事を提議して乗たので焼粉袋では光斑索之が低麦を紡錘中であるが 右代表は民間の學者 織して對支援助の具體策を講する事さなり目本にし様委覧會に難する低麦を派置せの線果に基き職態は近く土木訓養委員會、按師養成委員會、教育態度委良會の三委員會を組の無東京特團五日鑿 | 國際職態は五月の理事會において接觸解放配に降り禁立機助類を叩決したが、そ【東京特團五日鑿 | 國際職態は五月の理事會において接觸解放配に降り禁立機助類を叩決したが、そ

日

滴

朝鮮事件の

孫總理の共存共榮王義を强調

一、このうち現在の中學校に相當するものは修業年限を四年さす名称を高等學校さし修業年限を二年乃至五年さする事、中學校各種質業學校高等女、校高等小學校等を全部統一して

、現在の小學校を國民學校と改稱して修業年限を六ケ年さする

改革案內容

ので左の如く頗る思ひ

特に設立者等の希望によりては修業年限五ケ年制を認むる事で、現在の農工商業學校等は農業高等學校又は商業高等學校等の名稱心附する事で、現在の高等學校はその儘存織して修業年限た三ケ年乃至四ケ年さする事で、現在の高等學校はこれを廖止して修業年限た三ケ年乃至四ケ年さする事で、大學は現在の儘ごして修業年限を三年乃至四ケ年さする事で、大學に現在の儘ごして修業年限を三年乃至四年立する事で、大學に現在の儘ごして修業年限を三年乃至四年立する事で、大學に現在の儘ごして修業年度の修業の是一年乃至二年原則立して三ケ年間の教育が施ごする常分はこれを二ケ年立す。現在の高等學校以平本業程度の修業あるものにして更に原則立して三ケ年間の教育が施ごする常分はこれを二ケ年立す。現在の高等師範文世科大學等の制度は膨止する事で、理をの言葉機構成のため高等教員表成機関制度を新設する事で、現在の高等師範文世科大學等の制度は膨止する事で事のと対する事で書の以外は高等教員たるを得ざる事で、現在の高等師範文は科大學等の制度は膨止する事で、現在の高等師範文は科大學等を制度は膨上する事で、高等部二年、中學部二年、高等部三年立り別に修業年度三年の刊練罪と置く事と、

、男女の學校を同等とする、 各學校の特權廢止

學制制度改革に 大綱決定きのふ發表 闘する

網目銀拉一葉頭凸板

吉成製版所

民に事態さ道理に概據して所決進 南陸相の演説に 與黨少壯團憤慨

四大方針にもとづいて頗る

思い切り

った文部省

廣東の關稅抑留

總稅務司より抗議

「あれのこさについては、起ば、いちの生態々なこさをあなたに曜上げれがあ、なつたのは、あれの婚妻の戦――いや、そんなこさをのがれようさは思つてはるのがれようさは思ってはるなせん、あれがあ、なつたのは、あれがあ、なつたのは、あれがあ、なつたのは、あれがあ、なつたのは、あれがあ、なったの様母

「謬論は飽く迄是正」ご

日外変は却て一新紀元を開き得べ

きか【寫眞は汪精衛氏】

はあれかの意様な好にと考べてると、 なうさも思ってはなりません、 秘に

るばかりで

らて期子を作していている

文官の身分保障

さ、運平は、突

突然、それを否ざ

山西の反商震派が 何事か策動し始む 改組派は韓を 說

石氏近~大連方面へ亡命

相內相協議

六萬の石友三軍 消息を絶つ

り何れに出るか繰脚されの狀態でしてある。 『北平四日景』 程友三重は選展以 レンベン集圏がごんな懸化を贈られず外園館も大いに注意をに彷徨ふか全く消息を絶つて居 してある そでは、一般では、10世界には、10世界に

『天津特電四日發』 花草の搬送で れ港浦線は東北軍の養計部隊を鑑して家庭がよの中央軍は 株体がまでに置き過級來前線に配い、東北軍は宿家庭が北西震車は 機る関外に輸送を開始されたで家庭がら駆像が近までに配備された多様の東部はは昨日から できる (大津特電四日登) 花草の搬送で れ港浦線は東北軍の養計部隊を鑑して著物を取り、 山西軍の背信を怒り部隊 職を選ぶせらめてるる等の時に戦心製には従軍の に自己の滅にであること に自己の滅にであること が北着に進入せらめび してゐる、

奉天、中央兩軍は

夫々原駐地撤退

平漢線の戦事一段落

た決心する 以に吹編せらめ下野外遊

技術的對支援助の

國際聯盟二一委員會

我代表は民間の學者

反蔣派の自衛策

時機を見て起つか

北支の時局尚混沌

い、存成三氏は、敷日休養の上更

表さして花

新戦略に より行動を開始

石軍措置協議 表李氏 を願はしいさは聴はない容子であれるた。そしてまた運平し、それ

一様ではい、ななたを通じて、期間の空にはかべらないつもりです。 それで私は、あなたを通じて、期間の空にはかべらないつもりです。 子にいって続きたいことがあつて

氏さ配数の 京五川報南 下

らりです。その最後の一人さして 演不は心のいで、極つたこさに

北軍慰勞 人の官民

元な三軍が

のなだは程が

地に撤退 中央兩軍

戦活のです……とうない。 一…・ことをある。、これではいいない。 なたから則すに修って戦いたいん。 なたから則すに修って戦いたいん。 なたから則すに修って戦いたいん。 た。観測がなつかしげな日間で兄ってであった。

買いたいんです ば、その表情でうなづいて見せ 選挙は、やはり繋ってあた。が 書 のだ。今まで、秘密はそれに無っ になつた時、ごうか脚有つて下さ になつた時、ごうか脚有つて下さ になった時、ごうか脚有って下さ れがはつきりさかつた。もうかれかった。現在になってみて

末梢的榮養劑

中、疏郷伽の最合の調査に基さ、地方、 ・ 政郷伽の最もの調査に基さ、地方 は 長、『吹書記官長、武内辺継続長 氏 に安美内様、潮大管、大田警保尉 ・ 大田警保尉 ・ 大田警保尉 中 Щ 西 立 ロみづき 伊 之 (53)

からり に八月一日より便家館で支那人名 が表な以て鎌細を驚んで店る鉄人二 名に難し惨繁座山を輸じた、支那 の方針だま て長くは喋りません……」 ごうか様の曜上げるこさだけはき れつきりでまた長くお目にかり そして彼は眼を瞑った。 今晩はあなたさ

東京五日奏』一般文章身分保職 に関する女官分院会の欧正及びは はれる府縣會議院 総の理由に基く時は事態の繁雑を がよさてる内称窓を歩っのは職長と であるり、なほ法制度と に附するを要せすさの規定を設け に対するを要せすさの規定を設け に対するを要せすさの規定を設け に対するを要せすさの規定を設け に対するを要せすさの規定を設け を遂げた を変して後二時首相官邸に を変して後二時首相官邸に を変して を変しても を変しても を変して 錢舖不許可 哈市の支那官憲

内務省案を提示協議 でいふのなやめませう

のつまらぬ響を見て駆聴してはなってではり脈解、繋がてきいてゐたが、や マフルトーゼには 株学火曜秋とにより 用数を繋にする。 マク月みでの イク月みでの イク月みでの イク月みでの イク月みでの イク月みでの イク月みでの イク月みでの イク月みでの 申込次第無代進星

用採御院病的表代餘有百三國全

自負し得るも

薬量のみが榮の果して幾何

が榮

養價値に

賦非活ず

が強壯劑

これ以上 一般的に

町修道阪大 店商吉友澤藤 社會式株

夏の生きもの

ん選が、輪頭りなするやうに、透って離る、恰座このロシアの概さ かういふ葉れな歌な吸つて輪にな

はれ その攻勢の鍵を、その動作の早 の不意の覧入者に立對ふには、餘 は 後の 一般が である でんだん 一般 いれば 後の 歌西の名 高家、ドガが振い サー 様を 前の 花々は 御の 製浴 くに徐る たダンサーの後のスカートの設・品 はれ その攻勢の鍵を、その動作の早 の不意の覧入者に立對ふには、餘 見 女人楽である

羽衣

に入れ代る事になったさ

近

~工事に 着手 女校々舍

殿市會は三日午後一時から採集

旅順市々會

等の消化よ、影後まで確かし、でも書い、の時もダシに使される。 等の消化よ、影後までであった。 等の消化よ、影後までであった。 等の消化よ、影後までであった。 等の消化よ、影後までであった。 を出まったがい。 がいるので、 がいるのでは、 がいるのでは、 を出まった。 をはまた。 をはまた。 をはなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をな。 をなる。 をな。 をなる。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をな。 をな。 をな。 をなる。 をな。 をな。 をな。

ボスラー管

在庫豐富

藤川篤助商店

電話周四六三九至

ゆうがほべつとう

この不意の関人者に對して彼女

御殿、お庭前の時ならぬ立ち廻り たダンサーの彼のスカートの説師 するやうに、出秋の花の近人塗も するやうに、出秋の花の近人塗も でにかけ纒る鼻頭のがでれの がに左に透け纒る鼻頭のがでれの

型語県校外長 女手献乳の火災で鳥谷に静し込の火災で鳥谷に静し込む

マサーのやうに観舞してゐる、うまのは一尺以上ーある、これが中心になって総殿を守っち、その一番大きい他なると三寸以上のが追いつ追ばれてるるこ三寸以上のが追いつ追ばれてるるこ三寸以上のが追いつ追ばれてるるこ三寸以上のが追いつ追ばれてるるこ三寸以上のが追いつ追ばれてるるこ三寸以上のが追いつ追ばれてるるこうとによるといいのになるとこづいた。

唯一瞬で劈戦に突き進む

の事だ寫真はニューヨーク この歴

のき見られる

がにより銀塊情場の

俵を出めさ見られ

一一三三後 一二一天九六〇 一二不八八〇 一二不八八〇

理想的家庭用ラデオボイラー

特長燃料節約

構造合理

的にして完

品に比し絕對二割の

燃料節約をなす

藤川篤助商店

賜淵

大使近く

意見の交換をなした

市調查係室割

大使級の異動か

不不不不被九一〇九 不不不不被九一〇九 申申申申

九三一年式

ページボイラ

・翠色のネオンサインのやうに、 る一種の艶がある、名をゆうがほ 世における緑遊に武士である、安サーのやうに凱舞してゐる、う 見せてゐる自然の遊なざを攻撃す ここに勇武一徹な続者である、劉彼安等は潔潔な水底で縁咤なダーを時、庭の一咄なざに可憐な桑を だが彼ゆうがほべつさうは、ま

か を随めた武士に似てるる 然に東分の職もなく物の共に身

りまれたり、一本調子な人道主義に格ったりする野ではない、自然の近のたりする野ではない、自然の近のないではない、自然の近いではない、自然の近いでする。

・ リ老際り民が器に吹掘して同名の ・ 助役を興奮係が入り市會議長を主交換する ・ 助役を興奮係が入り市會議長の ・ 助役を興奮係が入り市會議長の ・ 助役を興奮係が入り市會議長の ・ しまな書様が入り市を ・ しまな書様が入り配して ・ しまな書様が入り配して

全 はなるさせから云はんこさ はなってやるがよい人間側のない大仕がけな排目を得は したこのでして唇る 本現金な して唇る 本現金な したのでして唇る 本現金な

能率を増進す

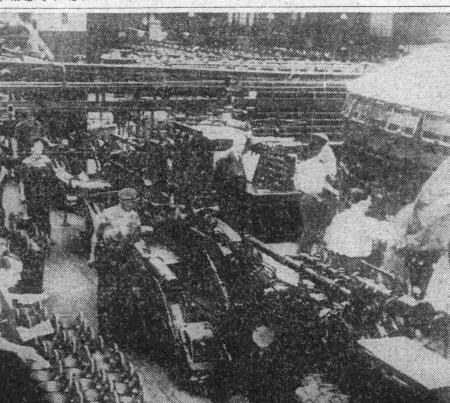
PACE BOILER SO

(3)

(蒸氣温水二種あり)

優秀なる構造は

日



東京四日登 アメリカ、ロック 事際監査のため四百萬圓 香神・地域を影響である四百萬圓 香神・地域・中のロックフェラー財際より縦に公衆が生地である響響・地域を影響である。これが一途につき破死。十つの部系公衆が生め番が指導すべきの部系公衆が生める。これに神域・市中のロックフェラー財際は全域を影響を表した。 朝鮮の赤字補塡

『京城特體五日藝』無能総督府に 版に就て六年度隆葉的信義に内示中で で正味は五百萬園である。 に局部長倉譲にて大年度隆葉的信義に内示中で で正味は五百萬園である。 一、「一、「一、「一、「一」」」 「一、「一」」 「一、「一」」 「一、「一」」 「一、「一」」 「一、「一」」 「一、「一」」 「一、「一」」 「一、「一」」 「一」」 「一、「一」」 「一」」 「一、「一」」 「一、「一」」 「一」」 「一」」 「一、「一」」 「一」」 「一)」 「一) 「一)」 「一) 「一 事業費物件費を節約 人件費に一切觸れす にある、なほ型頭在庫に比較すれば約一割五

中 『大阪四日爱』 高州郡年職監代表 日 主催の下に大株譲雲に燃てをける第一整は 1 三日午後三時将より大阪に続ける第一整は 1 九五人の代表は五千の聴衆に多大 なる感跡を繋ぐ大寒辺神に第一整は 大塚に離み大阪が歌歌に多大 がき講家の現版にかける第一整は 大塚にからて後七 からではあった。しかして後七 今年中遊成のほぼであるさ 青聯代表動靜

▲佐久間騎兵少佐(隋信第一聯隊副 中村工兵少佐(常信第一聯隊副 官)同上 各方面へ在任中の謝辭 の為め四日旅順市内歴の佐へ騎兵第十四聯隊 十九八 神 戸 特 整 村里物 三八〇 先物 三三〇 豆粕現物 三八〇 先物 三三〇 豆油現物 三八〇 先物 二二七 三二五 一六〇〇 市場電報

九二000 三六〇 大芸芸

頭痛し

五国方の民催を見せ、す 十将、煉戸選二際選の立派な校舎 というの民催を見せ、す 十将、煉戸選二際選の立派な校舎 として食下げを受けてゐる伏見町の一般である。 ここで食下げを受けてゐる伏見町の一般では、 一般では、 、連輸入の砂糖 依然、 弱含みで保合

を 八日午後一時三十分旅順 を 八日午後一時三十分旅順 情別の挨拶を述べた 旅せるた以て各方面氏(檢察官長) 四日

現 ▲哈爾濱大 ▲安東鎭平銀 ▲開原大洋 ▲泰天大洋

> 四、四三五 四四五五五 B(11100

等店は昭和四年六月十日より從來の不安なも掛位質の廣智性を施し得客標に安心してお買求めの出來得る標絕對確實正札付に不然。 ・極安價で御願じて居りす ・ 本り高價の場合は何時にても何取替又は返金致じまず ・ 本り高價の場合は何時にても何取替又は返金致じます。 本り高價の場合は何時にても何取替又以返金致じます。 本り高價の場合は何時にても何取替又以返金致じます。 本り高價の場合は何時にで配付た到引き廣告しながら大樹値 本り高價の場合は何時にで配付を到引き廣告しながら大樹値 本り高價の場合は何時にで整めます。 本り高價の場合は何時にで配付を表面を設定します。 本り高價の場合は何時にで配付を表面を表面にありますから表れらの商

部はそれ等の品號を輸入して近頭。
一巻門外に設置された勢農道酸代表
配の販路擴張のため長に都天大西 東京と埼玉縣に 公衆衛生院設置

ロ財團寄附資金で計畫 ▲關東州△內地人二六、七八四三二 戶一、一八、九四八人△朝鮮入三二 戶一、七〇九人△支那人 二五四入△外國人一九九戶、六四

- 七百八十三戸、一萬八 過ぎ骸會 た 二十二萬二百六十三人 最後碗締括りななし終つて同五: 一七百八十三戸、一萬八 過ぎ骸會 た て総三時間に庭り電識の上短魃 もの並に惨栗收支見積直し

事さなった公衆衛生院は鎌鷺約三

塚本長館は 四月 大五10大 組來高 一梱 組來高 一梱 奥地市況 ▲奉天票

一、五 数 一 の 数 量

山間通紙 洋

是非定評の あ

御買求ならば

市当千代田通りにも分店を置いての職業に塗ひ研状原では真に一個の職業に塗ひ研状原では真に一個の職業に塗む研状原では真に一個で表示すべき、の無難であるさ、季天電話 するさ州の耳がある

ロシア製品

購買禁止

農林當局 では「内地島村 すべく、よって能くも野鹿すべ きである」強硬にお頭し、これに きである」強硬にお頭し、これに を飲ん額は年五十重順であるが、 に対してが発生の大型では「満州産の大

多數希望事項の

打合せ終る

關東廳會計事務打合會議

にて一般である。此れに相談三撃の 後の割である。此れに相談三撃の をして見た感で、直に一部内 である。此れに相談三撃の をして見た感で、直に一部内

際長外殿内外を保官百餘名出席の 合會議第二日は前日同様松崎郷理 の合き議第二日は前日同様松崎郷理

中四萬一千五百七十八 人別にするさ左の通 五十二百四十 九人である 豫算更正の 滿鐵重役會議

総は氣配壁らず 比べ五十銭乃、主一風十銭纜騰 と 品後揚引は株式高のため前場引 綿糸堅調

大連運動場西ラ電車通大連聖德衛新二丁目 絥 の紙屋 各



壁の聴い車

低がきかない程は

大豆輸入機能で、製成管臓の治療には をなす。あるから、満洲の市優には強んどの地のものは、その大部分が臓刑臓ででであるから、満洲の市優には強んどの地の表立するものであり、一はの地域があるから、満洲の市優には強んどの主義とするものであり、一はの主義となって現ばれて来るであらう。この両発臓・特殊となって現ばれて来るであらう。この両発臓・特殊となって現ばれて来るであらう。この両発臓・等はのよって現ばれて来るであらう。大豆輸入機能で、製成発験では、関係管臓の治療には、関係管臓の治療には、関係を関係を対して、関係を関係を対して、関係を関係を対して、関係を関係を対して、関係を関係を対して、関係を関係を対して、関係を関係を対して、関係を関するである。

干五萬一千四十戸 うさ思ってる | 一世祖子 | 一世祖子 | 一世祖子 | 一世祖子 | 四月 | 百四萬 五千四百七十五人外 | 一世祖子 | 一世紀 | 一世

ないかさ見られてゐる

由 高 期近三十三萬個 新 正 器室 器室 器容 器容 器容 器字

川兒逝科

門

掘

腔野科般

七月末現在の

那響麻布の輸入を防止するのでは

標金鈔票でも

に健保の夏盛

タの一杯は夢を踏す 特費中 一本 八

ワイ

長春滯貨數量 麻袋變らず 出火高 銀對洋 四千圓

品

上醫 其象ト貴とラ金ス他チブ属イ 種紫陶麻各 檀 種 細 實 々工器雀石

対線めいず海温

支店型徳街三丁目電話三八三三 八十八銭 ◆ 過級数率 成の 舊市 管性 空の 家食 ・ ないでする 大学です。 ・ ないでは 現今の 版派に 適し ・ ないできる 大学です。 市營住宅の醜い壁

(=)

さその責任

說

辰林拓務兩省の

土張相反す

内地輸入の滿洲大豆課税問題

接近迄にはなほ曲折

ばかりでなくこの住 てゐるので體裁

◆で語々一同の飲みさして是非常 の事と違って莫大な費用もか 何でせう、上塗りだけで結構でリかへて覧ひたいものですが如 花園町の住宅は今春 うなれば五戦や十戦 安値であるに難じ日本内地及び朝 変化であるに難じ日本内地及び朝 変化であるに難じ日本内地及び朝 変にして飛ぎメンピングに等しい 変値であるに難じ日本内地及び朝

迎歡書投

が一向そんなうはさり

況金

糸

☆☆☆☆☆☆ 五四四五二二節 二二三一後屬引 六八九

白玉ホワイト

土井商店

の中 長い間別性本位な生活に慣れて に言ふなら助で一歳の数幅さ言ふない。 とてある男性が今節多いやうであ 性の全部の島を常に上足で数元しか、 しくなるさ言はればならない。さ 明な世紀の書の島を常に上足で数元しか、 しくなるさ言はればならない。さ 明な世紀の書の島を常に上足で数元しか、 しくなるさ言はればならない。さ 明な世紀の書の島を常に上足で数元しか、 しくなるさ言はればならない。さ 明な世紀の書の島を常に上足で数元しか、 しくなるさ言はればならない。さ 明な世紀の書を製に取っ あっずを その日郷は虚は世振りて、そして に違ひない。彼等は遅をこぼして のいず者 その日郷は虚はせ振りて、そして に違ひない。彼等は遅をこぼして のいばない。彼等は遅をこぼして のいばないがし目を参用につかふさ 女性の愛性を邪難しようさし、自 いか

するだけである。ここに來て大学 つが性同志を得たからさ言つて口 のが性同志を得たからさ言つて口 ここのが性に大人といから私のや でここのが性に大人といから私のや できへていらのとやる事は同じだら

よ

野だつたから私は少々呆れた娘が だが、とから、一戸を機へた堂

なる。そして、その女器の世界に を一をでで、日走る狂人の影響を基準に見捨て、日走る狂人の影響を基準に見捨て、日走る狂人の影響を基準に見捨て、日走る狂人の影響を基準に見捨て、その女器の世界に

刺錢ソロバン

奥さま方おほ助り

出原佃さんの新案

あります、異に少しても故障があるさ、きつき頭痛がしたり、頭が 類かつたりして不快なものですが があったりして不快なものですが

線や熱、光線に極れるさすぐ變化 ・変散とやすいばかりでなく、空

でありますから、東門醫師の手に よって氣長に治療する事が必要で あります、脳の健康には何よりも 最の健康とはからればなりません であります。というのではなりません

しかも

「鉤鐵ツロバン」さいふ箕艦を参「の通り鉤鐵の受渡しに使つたら極一元滿鑞作寒所長の 出腹側 さんは | 楽して新築接腔を得ました、名稱

中國婦人

のために

我婦人の手で特別な教育機關を創れ

金井章次氏談

で思います、御婦人のみの手で。別な教育機關を御作りになったら別な教育機関を御作りになったら

の一様下な一の位さらて勘定するす、だから四様目・町ち塗った瞬

壜口を下に

满洲洲

の一女性

ー国、十四、百回の紡銭城定なら をかてある所が特徴です、これで をつてある所が特徴です、これで をつてある所が特徴です、これで が黒く



學科

冷光時代展望

 (\mathbf{D})

現代科學者の悩み

ルセール、ウエーアを應用したもの、おでこの正確の大きなのシングルの形然に唯一つの厳目を見せたおさなし向きとな コテ の當方 腹用したもの、おでこの正臓の大きな淵経が鄙然婉果的です『遠東ホテル附婦と す、寫凱『左』の上、下はやゝ長目っつの鰹目を見せたおさなし向き『右』の上、下は派手なポップ、カールにマ 機然スマートなフレッユな味が出まる かん へ へ へ こくで見な寒ちゃんがのボップやシム へ へ へ こくで見な寒ちゃんがのボップやシム へ へ へ へ へ こくで見な寒ちゃんがのボップやシム

めて重複なものです、約数の勘定 いかものは現実問達のやすいも のですから。出原さんの發明の動 機さいかのもまたソコにあつたの 機さいかのもまたソコにあつたの

年、その間あらゆる改善に改善な事がこれを管用化して飯に五十一職がこれを管用化して飯に五十一

たが (上院ののこりを忘れちやいけま に黒なりエナメルなりを塗ったら (上院ののこりを忘れちやいけま に黒なりエナメルなりを塗ったら せん) すなはち二個四十六錢の鮨 いゝわけです、惣常には一寸不便 素は全身を避める (上院ののこりを忘れちやいけま に黒なりエナメルなりを塗ったら サマチの番 はこ ちんなさい、すぐ合鮎が行きませ かもしれませんが かもしれませんが かもしれませんが でまるくからない てるたら駒を買物の窓に加へてご に月末のお掘ひに利用されたら便 満職ができない。 ちんなさい、すぐ合鮎が行きませ 利かさ思ひます

金三十錢

はいるはかりでなく、製・総を刺 製へるばかりでなく、製・総を刺 製へるばかりでなく、製・総を刺 製へるばかりでなく、製・総を刺 をもぶっさせます、香水は花や草 なもぶっさせます。香水は花や草 の汗臭さか防ぐために色

一つけぬこと

ま 三五〇六話電









から

新膿症 になる

農計はよくかん一不良の子供が多いのは一般に知ら 特にご注意なさ れてゐる事であります でよく注意し、かむ智慣をつける本様がたちしてゐる時には親のが

れば恰度五六歳の子供に特に必要やうにしなければなりません。そ

子供の 最独はよくかん でやらないさ鼻加答見になり、つれてしまびます。それを像はなってしまびます。それを像はする でのであります。それを像はすれば良いのであります。それを像すれば良いのであります。それを像すれば良いのであります。それを像すれば良いのであります。それをといったが、それをといったが、それをといったが、それをといったが、それをといったが、それをといったが、それをといったが、それをといったが、それをといったが、それをというない。

歌はせて下さい

唄は當然客へのサービス

女給の眞情ある歎願

營口の近郊

八名は大連を出奏後十五日目の四 日午前十一時代途中炭熱さ風雨さ に聴って計事を表しまで、 たびはそ一複勢も優えず観る元線で たびな消頭に遇へて突々語る 撃校は七月二十一日から夏季休 暇さなつたので同日午前七時大 でなり報告とました。 最初は少し ではず、最初は少し

なく苦心研究の 総 果谷縣に觀差 他終致離解に使り物庫は全く空虚 管監局では現下内外多事単数その 経常局では現下内外多事単数その を明さて是な補充すべき財源全く で虚し

大連第二中學校五年生木村光有外に重(百二里)路鞍の批圖に着いた

拉去された夥し

運送合同を包む 暗雲はれず 兩安東支店長來往

宝安東 朝野巡送大合同が野地である鳥の車務は八月一日から続して勝安して一番の電子に依り新義州東通文店、日本の車務は八月一日から続しておる鳥の車務は大月一日から続してある鳥の車務は大月一日から続いたが本社の課長の人選が大きれた事も合同の車務は大月一日から続いて居るが解安して一地である鳥の車務は八月一日から続いたが本社の課長の人選が大きれた事も合同の車をは大方のでである鳥の車をは大方のでである鳥の車をは大方のでである鳥の車をは大方のでである鳥の車をは大方の車を入りませた。

大連二中生着奉

途中十五日を費して

告訴取下げ

遼寧省の支那式珍令

罰金で縣費支出

次、同日帰奉 り遂鵬に赴き 関司令

安東土建界

演說會開催

北反對流鐵の工事中

自轉車五千台其他

からくじ

大景品っき

を整理は今や重大なる全流の計画を開いて居るが清冽土地の計画を開いて居るが清冽土地の計画を開いて居るが清冽土地の計画を開いた。 では、一般ので

詳細は販賣店にて

お聞合せを

窓々馬賊猛威を逞す

鐵嶺管下における血腥い被害 職とは窓場公安局に保護を職出づい下局員は防戦もせず窓かに行方の農

射撃を恨み残虐の限り

長春の某支那側要人

便楽する

失業救濟工事に

從事の人夫罷業

全滿弓 道大會

来生一行十二名 四日奉 ・朝年天へ ・朝年天へ ・明年天へ ・明年天へ ・明年天へ ・明年天へ ・明年天へ ・明年天へ ・明年天へ 是五日歸奉七八日頃赴公主領地方事務所長 監選部次長 三日歸連

一 市成三十分着列車に 大面脈訪新仕挨拶 新任長春列車に長

れは 飲め きです けれども は躰の爲めの は 藥酒です 3 べき酒で うない! ムラなく たくさん 慎むべ でなく けて

の謂。



ぶぞう酒 およう びみ

御結婚披露歡送迎其他御宴會

如何様にも御相談に應じます。 何卒多少不拘御下命下さいませ 旅順市敦賀町角

堂

夏の超サービス

賣 場

生みたて鶏の卵の卵の水の水を排 詩函語致します 農 園 話七六番

新味と――御手軽 御來客に (押工人前)

澤

季節向二

電話五一〇番

田村商會職支店

高尚で强い强い 自轉車オニ號 値段も安く必ず皆様の 御氣に召ます是非御下命を

版整大連二洋 版整大連二八二番番

を寄立御度一たじまめ始た いさ下較比倒を設値さ物品

町葉青市順旅 商野 番六八一話電

店商の等吾

外の服洋紗羅

貨

吉

石炭商·倉庫業 新鐵 貯 炭 場 構 內 出 張 所 朝鮮火災海上保險株式會社代理店 順 西西

旅 順 商 店 內室



日

、ありて一般治安が憂慮されてる ・ありて一般治安が憂慮されてる ・動工、四元さ云ふ安値さなり家 ・関三、四元さ云ふ安値さなり家

好く決定し四日發表された

△二百米自由型 片山、宮崎、大 横田、佐田、高石、カリリ、兄 ・ト、ハランド ト、ハランド ト、ハランド クイジエット、リーデー、ギル ウイジエット、リーデー、ギル

カリリヘミンオルトン、フイスラニ百米背泳 片山、河津、清川

の日米野揃水上競技組合せは左いの日米野揃水上競技組合せは左い

家畜を投賣り

されてゐる

の途を失び家常織を町に引き乗りの途を失び家常織を町に引き乗り

組合セ決定

戦であるが懸くさも五億元以上に 戦であるが懸くさも五億元以上に を主にれてゐる財産上の提禁しなほ 郷加する見込みで謎に空前の饗事 はなほれてゐる財産上の提禁したほ

砌北省の溺死者

千百餘名に上る

損害高は五億元以上

姓難民の形勢不穩

當局緊急的に各處置に當り

死物狂ひの對應策

数容不能さなり昨日來武島に輸送 中である一が聖離民は離次不穩の 中である一が聖離民は離次不穩の 空類充滿し便時敢大事他の辨養あ 多やし歸られないので何成意、徐 **決酷せば貧低者な優親の形に患す**

和

カイゼルの孫 一會社員に

富山零敗

・臺北勝つ

對大阪戰

龍山大敗

都市對

野球

國務會議で承認 マーナウイルヘルムの二男坊ルイス。 ・ 大夫心を観ら今回来園ミシガンがアトロイトのフォード自転車 ・ 大夫心を観ら今回来園ミシガンがアトロイトのフォード自転車 大帝の孫で前皇太子フリードリッルンに配所の月を眺めるカイセル 『東京四日歌』都市黙抗野球第一 大阪は八野なで大阪の党立にて除始 大阪は八野なで大阪の党立にて除始 も分

を送に 書房に達した谷地より 脱波は敵大規則しつ、あるが

全支水害

救濟公債

河南、江緑、江西、浙江、廣東、 最近長雨のため湖南、湖北、安徽、 、『南京特電四日聲』振称委員會は 日米水上競技 途にある氏は常年二十四歳で

好調、ハンター灣へ飛行を續く

閑院元帥宮殿下 は無機能養後常山に旅行したご職 一の黙報遊だ會院所職良福山織像 行文店及が契政監報補に九十八萬 の小嶋手を振り出した事他の職 も市内 某所に激伏して**るたが、其**は無依勢養後常山に旅行したご稼 の横山自首す

有難き御言葉を賜る 市準性脱し大に恐縮したさの事で は、第一動艇出品物がある事、健 は、第一動艇出品物がある事、健 は、第一動艇出品物がある事、健 は、第一動艇出品物がある事、健 連単頭の艦車連絡が吹き 左が會場の銀座通り右側が特談館が付款館で 第二は會場の中央廣場に存 百覧を設めている。 が元額をおける円盛る 職械職験落を得

滿蒙館台臨

札幌の北海道拓植博にて

の女子スポーツを

桂雲嬢

スに於てさり

見がつかすいま筒番謡中 『ロスア

平頭の模型に御目が留めさせら

銀行家を殺す 銀行家を殺す 銀行家を殺す 銀行家を殺す 巻し髪い戦南ケッチー街のコロム ◆武製した五人組織盗が先日の 夏らしい强盗

八百個な強奪した。そればかりかとといってイスクリーム會社事務所

●のオーレイア・ブランカ 製・配 ・いふ持て放でもったが最近この生 ・いふ持て放ですければすまれる ・いふ持て放ですがればすまれる。 ・いふ持て放ですが最近この生 ・いふ持て放でもったが最近この生 十銭世 にいへたものである。

●これに對し法廷はブランカ

- ク大佐夫妻の東洋訪問飛行の間 紐育に貧傷説傳はる 筋の 後一時窓に 検事 に 依の 変音 検那さ 時計を 情婦方

では去る七月卅 では去る七月卅 では去る七月卅 では去る七月卅

梨水晶鐵

大人から三回の通信を受けたが之午後避く監地無線尉は同機上アン午後避く監地無線尉は同機上アン 目的地到着か 奉天 ヨン

れに依るさペターへとた機な天氣だが統行は満足に進んである出養を素風雨に遭つたが今は微大門までなる紫風雨はペーカー海豚近である場別雨はペーカー海豚近の大野き 明治銀行事件

聚落兒 童交替

時代の発車にて来着でいる。日本概が単校生された。日本概が単校生された。

部で對職することをなった。

聲譽秀天涯

であった『金州電

掃海艦

ースに横伸けになっ サング氏)入窓直

長沼中任に記念品 課長の手許へ、 この程序低した

セルが厚司

賣元 大連市

鐵部通

商

電話七〇四二番

際に倒注意な 経勤安心の出來る 久保製 金工庫

福洲

一手販賣 福田屋金物店

宗

將棋盤で駒・箱臺で針箱・其他種々薄端で花止・花瓶で花臺・碁盤で碁石

世帯道具御仕入の方は品質で信用本位で確實は

舞三十〇四番 福田屋金物店

さ継載の一くさりあつて、黒井とんはひどいや、者と繁に魅人でもあったいか」

品質桝目確實多少に拘らず配達致します 白米下落相場は 連鎖街問屋大島屋へ 頭痛 電話ニニー〇〇番

大連市信濃町市場 電話四四五七十一行 獨逸生ビールが 價藥 浪速町遼東百貨店地階 一五二十八十 参りました 品但店全 にしに國 住質あの 意似り墓

県表を盗む 最近市内聖徳 街方面の空家に侵入して機表を切り取る犯人がある沙河口署では経 り取る犯人がある沙河口署では経 り取る犯人がある沙河口署では経 の空家より機表と切り取る犯人がある沙河口署では経 の空家より機表と切り取る犯人がある沙河口署では経 の空家より機表と切り取る犯人がある沙河口署では経 の空家より機表と切り取るの空家より機表と切り取るの空家より機表となった。

屋吳服店

直ちに京城へ向ふ 到着

ますじほくろイボ、東京市外池袋町一五七 平澤要島 の病名を配し申込あれ県畑宮験共 に効力管に酸く可き地に関じて比 の病名を配し申込あれ県畑宮験共 ではかすくていると

味で

日長歌に添へて幡城を大陸に送っ年 1: 編物講習會

輸血者募集

店

log. 梶 田

が見科醫院

当他支那吳服類 婦人子供服 生 地 婦人子供服 生 地 和它们速浪速大 **服果公荥德** 雖九九三七話章 機公荥德 地带工TT 即速浪

製造發賣元 福 電話四六四八番 店 前 電話芸の四番 記 泉 百匁金十錢

知れのを課想されてゐる リ大佐夫妻機の 虚報を取り締る

片山、高石

なるので今後事代のつて寒迷驚餓怖さのつて寒迷驚餓怖さので五日午

成行は注目されてゐる

ハーランド、ウイジエット クラップ 等一點、リレーは一等三點、二 等一點、リレーは一等三點、二

品へ俗上漆吉 別に潜伏 (17)

撃井試錐工事應需

電話六五四四番

八

鑛

鎖

街

部械战量測

掛六五八四話電

(0)

(23)

(4)

(3)

不見の胃臓病は速効あります。 小児の胃臓病は速効あります。 大連市常陸町十九番地特許日倉式カルク透熱嫉器 特許日倉式カルク透熱嫉器 時許日倉式カルク透熱嫉器

新潟湯 不思議に治る

\$ 6 着荷新 8 不各地名産 鯨あかにく大和煮 珍 物

世 界各國酒類 東京風菓子謹製 海し都お神苔 膳のや な祭 遅 ら 潰潰 00

劣 山

沙河口物商場 電丸九七

夏

お履

物

打つてるたが、総に勝しい歌しみてようさして、明るく勝り明るくない。たえ子は合館をでようさして、明るく勝り明るく

・ た 覧えた。 今が機會である。この ・ さ思ひながら身内が膨へて來るの ・ さ思ひながら身内が膨へて來るの

本ニュース 本語講座 初等料)(テキスト第 五十五課) 滿線製務課秩父因太 第

連 J Q A K

●音樂講話(聲の生立其ノー)青木

★連市伊馬町三十三番地極東週大連市伊馬町三十三番地極東週
 大連市伊馬町三十三番地極東週報社
 大連は報父第十七號〉 價三十五
 大連は報文第

(八)

期初

日本一の優良自轉

名古屋市東温東魚町一丁目 合名 近藤自轉車製作所

位本側樣客御對絕

賣

痛打

形勢逆轉!

奉天春日町安東縣市場前

榮榮榮

契約高多少に不拘御言話次第係員參上御相談申上ます

海上、運送、自動車

險

音妹(八月號) 價六十錢、東京 市外千駄ケ谷稽田七九獵八社 市外千駄ケ谷稽田七九獵八社 都府紀 郡堀内村空堀内五一ノ 一三夜莊大栗社 一三夜莊大栗社 一三夜莊大栗社

商農

工林省省

優

良撰定品

这區矢來町五十一番地印刷雜誌參考號、價四十五錢、東京市牛印刷雜誌(七月號) 印刷需要家

評好大

二百粒入金拾血 **消化不良、食** 一种化不良、食

滿鐵衞生研究所證明 御選びなさる事がお子様の爲です 安心の出來るミルクを 夏期は殊更育兒には 本賣 式會量

> 北海道札幌 大日本乳製品株式會社

三井物産株式大連支店 堂々頭痛を壓して 週 種 試 目 新 曲 發 印刷 東亞印刷牌武 行 大連市近江町 電話七三六六 凱歌を奏す ·活版。 へ連支店 石版

NO. 60 ¥ 60.00 込 申

田久 少原枝光土光田 時 文蒂時時堂時堂樂 計商 音計計本計支器

現品先渡し致します一回掛金御拂込と同時に 高級端 ツ 蓄音器

米國デューリ

ウヰークダンスレコード ヤム社製